

# 令和3年度版 ダスキン健康保険組合 健康白書（全体版）

令和4年7月発行

ダスキン健康宣言	…2	5.がんについて	5-1 がん検診受診状況	…17
事業所別課題・施策一覧	…3		5-2 健診種別別がん検診受診状況	…18
令和3年度健康通信簿	…4-6	6.健康増進活動	6-1 肥満率、食事習慣の状況	…19
1.まとめ	1-1 ダスキン健保の状況		6-2 運動習慣の経年推移	…20
	1-2 生活習慣病リスク分布		6-3 kencom登録、みんなで歩活参加状況	…21
2.事業所の健康度把握	2-1 健康通信簿	7.傷病手当金申請状況	7-1 傷病手当金申請者率	…22
	…10		7-2 傷病手当申請者数、傷病手当支給金額推移	…23
3.ダスキン健保の全体状況	3-1 1人当たり医療費		7-3 傷病手当申請年代別、申請傷病別状況	…24
	…11	8.参考	8-1 65歳以上の医療費	…25-27
	3-2 健診実施状況		8-2 メンタルヘルス系疾患受診状況	…28
	…12		8-3 家族の疾病受診状況	…29
	3-3 生活習慣改善プログラム申込状況		8-4 コロナウイルス感染症の状況	…30
	…13		8-5 掲載データについて	…31
4.生活習慣病対策	4-1 健診の有所見状況と医療機関受診状況			
	…14			
	4-2 生活習慣病リスク、生活習慣病発症状況			
	…15			
	4-3 喫煙率の推移			
	…16			

※本資料で使用しているグループ名は組織規程に基づく名称とは異なります。  
※グループは令和4年4月1日時点の組織で表示しています。

**ダスキン健康保険組合**

大阪府吹田市豊津町9番1号  
ビーロット江坂ビル10階  
TEL 06-6821-5095

（業務委託先 ㈱インテージテクノスフィア）

# ダスキン健康宣言 「働きさんの一人ひとりの幸福を願って」

私たちは、創業以来培ってきた「祈りの経営」の理念に基づき、働きさんとその家族の健康維持・増進に取り組み、生きがいのある健康で心も豊かな生活の実現を図るとともに、会社の健全な発展に努め、人に社会に喜びのタネをまき続けることを宣言します。その実現のために、**事業所・会社、健康保険組合、労働組合・働きさん代表による三位一体の体制で取り組みます**。この宣言を通じて、PDCAのサイクルで健康づくりを推進する『健康経営に取り組み、社員一人ひとりの健康意識(ヘルスリテラシー)を高めていきます。

## 1. 生活習慣病の重症化予防

定期健康診断の健診結果に基づく重症化予防の受診勧奨を、産業保健スタッフが行うとともに、生活習慣の改善・維持が図れるよう支援します。

## 2. がん検診の受診促進

早期発見・早期治療が有効ながんに対して、がん検診の受診を促進します。

## 3. メンタルヘルスへの取組

セルフケア意識を高めるとともに、周りの働きさんが“めい・あい・へるぶ・ゆー”の気持ちで支援します。

## 4. 健康意識(ヘルスリテラシー)の向上

ICTを活用した、個人健康ポータルサイトを通じて、健康で心豊かな生活が送れるよう健康情報を発信して、ヘルスリテラシーを高めます。

## 5. 「健康白書」の公表

事業所の働きさんの健康推移と、各種取り組みの成果を数値的に分析し、目標値の進捗状況やデータヘルス計画に基づく結果等を毎年度公表いたします。

# 令和3年度 ダスキン健康保険組合健康白書 事業所別課題・施策一覧

全体・事業所  
被保険者

(別途配布資料参照)

項目	医療費		生活習慣病重症化予防		生活習慣病	生活習慣改善プログラム			喫煙	健診受診	がん検診		肥満・健康増進活動				
	1人あたり医療費が高い	65歳以上の1人あたり医療費が高い	生活習慣病発症率が高い	生活習慣病関連の重症化・合併症発症率が高い	生活習慣病リスク有所見率が高い※1	特定保健指導申込率が低い	服薬者指導の申込率が低い	Under40生活習慣改善プログラム申込率が低い	喫煙率が高い	健診受診率が低い	がん検診受診率が低い	がん検診の有所見率が高い	肥満率が高い	kencom登録率が低い	適切な食事習慣を有する方の割合が低い※2	適切な運動習慣を有する方の割合が低い※3	
課題	1人あたり医療費が高い	65歳以上の1人あたり医療費が高い	生活習慣病発症率が高い	生活習慣病関連の重症化・合併症発症率が高い	生活習慣病リスク有所見率が高い※1	特定保健指導申込率が低い	服薬者指導の申込率が低い	Under40生活習慣改善プログラム申込率が低い	喫煙率が高い	健診受診率が低い	がん検診受診率が低い	がん検診の有所見率が高い	肥満率が高い	kencom登録率が低い	適切な食事習慣を有する方の割合が低い※2	適切な運動習慣を有する方の割合が低い※3	
判断基準	ワースト5	65歳以上在籍者10人以上かつ任意継続の値より高い	どちらかがワースト5		ワースト5	申込率0%	他の課題が2つ以下かつどちらかの申込率0%		健保平均より+5%高い	ワースト3	婦人科または大腸がん検診受診率ワースト3	検診受診者10名以上かつワースト1	ワースト5	ワースト3	ワースト3	ワースト3	
施策		高リスク保有者に対する受診勧奨、通院・服薬などの受療中断者への受診勧奨※4	生活習慣病対策(治療域(ハイリスク)向け生活習慣病重症化予防プログラムの活用)		健診有所見者への受診勧奨、予備群向けの生活習慣病重症化予防プログラム実施	特定保健指導プログラム、服薬者指導プログラム、Under40生活習慣改善プログラムへの取組(該当者への参加促進)			禁煙対策(喫煙場所の変更、事業所内禁煙等)	健康診断の受診促進	がん検診の受診促進と有所見者への受診勧奨		健康増進活動への取組(健保組合主催のkencom歩活イベント活用)		健康増進活動への取組(健保組合主催の健康セミナー活用)		
事業所名																	
ダスキン	1	100:ダスキン	1	●													
ヘルスケア	2	159:ダスキンヘルスケア	4	●	●	●								●			
サーブ 関係会社	3	211:ダスキンサーブ北海道	5	●		●			●				●				
	4	240:ダスキンサーブ東北	3						●	●						●	
	5	241:ダスキンサーブ北関東	0														
	6	249:ダスキン伊那	3		●		●		●								
	7	185:ダスキンシャトル東京	3			●			●						●		
	8	167:ダスキンサーブ東海北陸	2					●	●								
	9	247:ダスキンサーブ近畿	3	●				●					●				
	10	242:ダスキンサーブ中国四国	3	●		●							●				
	11	193:ダスキンサーブ九州	2		●				●								
	12	251:ダスキン沖縄	2						●				●				
プロダクト 関係会社	13	101:和倉ダスキン	2					●								●	
	14	154:小野ダスキン	1		●												
	15	227:ダスキンプロダクト北海道	4		●		●		●		●						
	16	221:ダスキンプロダクト東北	3		●			●	●								
	17	237:ダスキンプロダクト東関東	1					●									
	18	156:ダスキンプロダクト西関東	4			●			●		●			●			
	19	239:ダスキンプロダクト東海	1								●						
	20	162:ダスキンプロダクト中四国	2					●				●(肺がん)					
	21	238:ダスキンプロダクト九州	3				●		●							●	
その他 事業所	22	178:エバーフレッシュ函館	3	●	●		●										
	23	248:エムディフード	4			●			●		●(胃がん)				●		
	24	250:かつアンドかつ	6				●		●	●		●	●	●	●		
	25	226:ダスキン共益	1									●(大腸がん)					

# 令和3年度 健康通信簿

■ : ダスキン健保計より悪い

赤字は前年より悪い状態

全体・事業所  
被保険者

## 令和3年度の健康に関する現状は以下のとおりです

金額は小さい方が健康な状態です  
割合は生活習慣改善プログラム申込状況、kencom登録率は高い方が、それ以外は低い方が健康な状態です

令和3年度 健康通信簿	被保険者数*1 (人)	平均年齢 (歳)	1人当たり 医療費 (円)	65歳以上 加入率	65歳以上の 1人当たり医療費 (円)	生活習慣病 発症率*2	生活習慣病 関連 重症化・合併症	生活習慣病 リスク 有所見率*3	肥満率	喫煙率	生活改善プログラム申込状況			kencom 登録率*5	
											特定保健指導の 申込率*4	服薬者指導 の申込率	Under40 の申込率		
全国平均			145,036						39.2%	男性34.7% 女性12.6%					
0000:ダスキン健保計	6,024	48.4	199,663	3.7%	511,052	30.2%	6.7%	19.4%	32.3%	25.0%	36.2%	37.9%	33.6%	42.9%	
ダスキン	0100:ダスキン	2,564	47.6	188,540	1.1%	322,819	30.1%	7.4%	19.4%	34.8%	22.2%	45.2%	51.7%	52.2%	50.7%
ヘルスケア	0159:ダスキンヘルスケア	1,164	52.0	245,855	10.0%	478,678	32.1%	7.8%	19.1%	27.5%	23.6%	28.2%	18.1%	17.4%	13.8%
サーヴ 関係会社	0211:ダスキンサーヴ北海道	106	48.2	224,034	0.9%	58,590	46.2%	3.8%	26.4%	41.5%	38.7%	92.3%	90.9%	62.5%	100.0%
	0240:ダスキンサーヴ東北	106	46.7	120,747	1.9%	122,655	24.5%	4.7%	20.4%	35.0%	35.9%	10.5%	25.0%	0.0%	56.3%
	0241:ダスキンサーヴ北関東	134	46.3	199,141	2.2%	265,560	30.6%	2.2%	16.4%	29.9%	29.1%	31.6%	33.3%	16.7%	64.4%
	0249:ダスキン伊那	20	48.7	139,259	15.0%	50,467	40.0%	15.0%	15.0%	35.0%	35.0%	0.0%	20.0%	0.0%	83.3%
	0185:ダスキンシャトル東京	91	43.9	165,466	1.1%	6,991,560	14.3%	6.6%	22.0%	24.2%	36.3%	21.4%	0.0%	100.0%	75.8%
	0167:ダスキンサーヴ東海北陸	266	45.7	192,125	1.9%	2,298,716	22.6%	3.4%	17.6%	29.8%	34.0%	16.0%	18.2%	0.0%	34.1%
	0247:ダスキンサーヴ近畿	95	46.0	297,128	4.2%	1,046,040	26.3%	5.3%	19.1%	38.3%	28.7%	12.5%	0.0%	0.0%	83.9%
	0242:ダスキンサーヴ中国四国	138	48.2	215,161	0.7%	6,274,460	26.8%	3.6%	25.2%	40.0%	23.0%	25.0%	33.3%	11.1%	38.0%
	0193:ダスキンサーヴ九州	228	47.0	151,829	0.0%	-	34.2%	5.3%	20.5%	34.4%	30.8%	59.3%	33.3%	36.4%	61.1%
0251:ダスキン沖縄	46	44.3	154,232	0.0%	-	19.6%	2.2%	13.0%	43.5%	30.4%	66.7%	100.0%	100.0%	100.0%	
プロダクト 関係会社	0101:和倉ダスキン	84	50.2	158,037	0.0%	-	33.3%	2.4%	15.7%	29.3%	9.8%	12.5%	12.5%	0.0%	36.1%
	0154:小野ダスキン	125	45.2	185,579	0.0%	-	28.0%	9.6%	17.1%	27.6%	12.2%	28.6%	29.4%	33.3%	45.0%
	0227:ダスキンプロダクト北海道	40	51.5	197,603	0.0%	-	32.5%	7.5%	17.5%	20.0%	32.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	0221:ダスキンプロダクト東北	40	48.1	140,374	0.0%	-	37.5%	0.0%	20.0%	30.0%	35.0%	50.0%	0.0%	33.3%	27.5%
	0237:ダスキンプロダクト東関東	95	45.6	156,185	0.0%	-	20.0%	3.2%	14.7%	28.6%	28.0%	6.3%	0.0%	0.0%	32.3%
	0156:ダスキンプロダクト西関東	88	46.4	131,160	0.0%	-	26.1%	6.8%	22.7%	24.2%	35.2%	14.3%	0.0%	0.0%	16.3%
	0239:ダスキンプロダクト東海	69	50.0	181,147	0.0%	-	29.0%	5.8%	7.4%	19.1%	20.6%	100.0%	100.0%	50.0%	67.2%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	78	48.4	130,529	0.0%	-	24.4%	3.8%	17.9%	30.8%	21.8%	11.1%	0.0%	0.0%	35.9%
0238:ダスキンプロダクト九州	65	47.3	183,452	0.0%	-	15.4%	3.1%	12.3%	22.1%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%	21.9%	
その他 事業所	0178:エパーフレッシュ函館	58	51.0	331,197	12.1%	411,206	36.2%	12.1%	19.0%	29.3%	27.6%	0.0%	0.0%	0.0%	27.6%
	0248:エムディフード	104	41.7	100,487	1.0%	83,690	19.2%	3.8%	22.8%	30.7%	23.8%	11.1%	50.0%	28.6%	24.0%
	0250:かつアンドかつ	52	46.4	169,517	1.9%	168,930	30.8%	3.8%	18.4%	36.7%	46.9%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
	0226:ダスキン共益	29	46.7	156,622	0.0%	-	27.6%	0.0%	17.2%	27.6%	17.2%	66.7%	50.0%	0.0%	86.2%

青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」(24法人)です。

適用事業所のうち人員5名以下の事業所(ダスキン健康保険組合、ダスキン愛の輪基金)を除く25社を対象としています。グループ名は令和4年4月1日時点時点の組織で表示。組織規程に基づく名称とは異なります。

※1:各年度(4/1~3/31)を通じて在籍した被保険者数 この人数を対象として集計しています

※2:生活習慣病発症率は糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の医療機関受診者。生活習慣病関連重症化・合併症発症率は脳疾患、心臓疾患等の重症疾患受診者

※3:生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、肝機能(R2より)、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

※4:令和4年6月9日時点の登録率。前年度特定保健指導申込状況を再集計。特定保健指導申込率0%の事業所の対象者数は次の通り。カッコ内は人数  
ダスキン伊那(1)、ダスキンプロダクト北海道(4)、ダスキンプロダクト九州(9)、エパーフレッシュ函館(5)、かつアンドかつ(3)

※5:令和4年5月25日時点の登録率、前年度健康白書掲載値と比較

全国平均出典(いずれも健康保険組合連合会):

1人当たり医療費:「令和2年度 健保組合医療費の動向に関する調査(基礎数値編)」

肥満率:「令和元年度 健診検査値からみた加入者(40~74歳)の健康状態に関する調査」

喫煙率:「令和元年度 特定健診の「問診回答」に関する調査」

# 令和3年度 健康通信簿 (株)ダスキン事業グループ

■ : 0100:ダスキンより悪い  
赤字は前年より悪い状態

事業グループ別  
被保険者

## 令和3年度の健康に関する現状は以下のとおりです

金額は小さい方が健康な状態です。  
割合は生活習慣改善プログラム申込状況、kencom登録率は高い方が、それ以外は低い方が健康な状態です

グループ別健康通信簿	被保険者数 <sup>※1</sup> (人)	平均年齢 (歳)	1人当たり 医療費 (円)	65歳以上 加入率	65歳以上の 1人当たり医療費 (円)	生活習慣病 発症率 <sup>※2</sup>	生活習慣病関連 重症化・合併症 発症率 <sup>※2</sup>	生活習慣病 リスク有所見率 <sup>※3</sup>	肥満率	喫煙率	生活改善プログラム申込状況			kencom 登録率 <sup>※5</sup>
											特定保健指導の 申込率 <sup>※4</sup>	服薬者指導 の申込率	Under40 の申込率	
全国平均			145,036						39.2%	男性34.7% 女性12.6%				
<b>0100:ダスキン</b>	2,564	<b>47.6</b>	<b>188,540</b>	<b>1.1%</b>	322,819	<b>30.1%</b>	<b>7.4%</b>	19.4%	34.8%	22.2%	<b>45.2%</b>	51.7%	52.2%	50.7%
<b>A:訪販グループ・法人</b>	1,626	<b>47.0</b>	<b>175,332</b>	<b>1.5%</b>	264,930	<b>28.7%</b>	<b>6.6%</b>	19.0%	32.9%	22.2%	<b>40.5%</b>	51.8%	49.2%	50.1%
1:本部	553	<b>48.8</b>	<b>200,235</b>	0.0%	-	<b>29.8%</b>	<b>7.8%</b>	17.7%	36.9%	18.4%	<b>41.7%</b>	58.6%	73.3%	64.6%
2:地域	389	49.2	<b>191,254</b>	0.0%	-	<b>34.4%</b>	6.7%	22.7%	42.2%	25.0%	56.6%	69.4%	92.3%	69.4%
3:直営	684	<b>44.4</b>	<b>146,144</b>	<b>3.7%</b>	264,930	<b>24.6%</b>	<b>5.6%</b>	17.9%	24.4%	23.6%	<b>16.4%</b>	14.7%	19.4%	26.7%
関係会社) サークル系会社10社	1,230	<b>46.5</b>	<b>188,464</b>	<b>1.6%</b>	<b>1,516,092</b>	<b>28.1%</b>	<b>4.3%</b>	20.1%	<b>34.1%</b>	31.9%	34.6%	36.6%	23.8%	60.7%
関係会社) ヘルスクエア	1,164	<b>52.0</b>	<b>245,855</b>	<b>10.0%</b>	<b>478,678</b>	<b>32.1%</b>	<b>7.8%</b>	19.1%	<b>27.5%</b>	23.6%	28.2%	18.1%	17.4%	<b>13.8%</b>
<b>B:生産本部</b>	293	48.0	199,683	0.0%	-	31.7%	<b>8.9%</b>	22.3%	<b>34.7%</b>	23.7%	<b>30.3%</b>	25.0%	46.2%	29.3%
4:本部	93	46.4	143,704	0.0%	-	26.9%	<b>7.5%</b>	25.3%	<b>35.2%</b>	16.5%	<b>50.0%</b>	22.2%	100.0%	<b>54.3%</b>
5:地域	14	<b>47.4</b>	<b>186,904</b>	0.0%	-	<b>35.7%</b>	7.1%	21.4%	57.1%	28.6%	<b>50.0%</b>	100.0%	0.0%	78.6%
6:工場	186	<b>48.8</b>	<b>228,634</b>	0.0%	-	33.9%	<b>9.7%</b>	21.0%	<b>32.8%</b>	26.9%	<b>11.8%</b>	19.0%	28.6%	<b>13.0%</b>
関係会社) プロダクト系会社 9社	684	<b>47.6</b>	<b>162,245</b>	0.0%	-	26.6%	<b>5.1%</b>	16.2%	<b>26.3%</b>	24.1%	15.2%	19.6%	15.8%	35.2%
<b>C:フードグループ</b>	272	46.8	218,617	0.0%	-	<b>27.6%</b>	<b>9.6%</b>	21.4%	<b>46.9%</b>	28.8%	<b>52.4%</b>	57.1%	44.4%	58.7%
7:本部	153	<b>48.8</b>	<b>278,760</b>	0.0%	-	<b>32.7%</b>	<b>10.5%</b>	22.4%	<b>50.7%</b>	28.3%	57.5%	56.3%	75.0%	60.8%
8:地域	59	<b>51.4</b>	131,030	0.0%	-	28.8%	<b>11.9%</b>	<b>28.8%</b>	<b>66.1%</b>	<b>44.1%</b>	<b>45.5%</b>	66.7%	0.0%	76.3%
9:直営	60	37.1	<b>151,378</b>	0.0%	-	13.3%	<b>5.0%</b>	11.7%	18.3%	<b>15.0%</b>	0.0%	33.3%	25.0%	35.6%
関係会社) エバーフレッシュ函館	58	<b>51.0</b>	<b>331,197</b>	<b>12.1%</b>	411,206	<b>36.2%</b>	<b>12.1%</b>	<b>19.0%</b>	29.3%	27.6%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>27.6%</b>
関係会社) エムディフード	104	<b>41.7</b>	<b>100,487</b>	1.0%	83,690	<b>19.2%</b>	<b>3.8%</b>	22.8%	30.7%	<b>23.8%</b>	<b>11.1%</b>	50.0%	28.6%	<b>24.0%</b>
関係会社) かつアンドかつ	52	46.4	169,517	<b>1.9%</b>	168,930	<b>30.8%</b>	<b>3.8%</b>	18.4%	<b>36.7%</b>	<b>46.9%</b>	0.0%	14.3%	0.0%	<b>0.0%</b>
<b>D:本社等</b>	301	<b>50.4</b>	207,421	<b>1.3%</b>	460,770	37.5%	7.3%	17.1%	33.2%	14.4%	70.3%	64.7%	83.3%	<b>64.4%</b>
<b>E:事業横断グループ<sup>※6</sup></b>	72	49.3	120,224	0.0%	-	31.9%	11.1%	20.0%	39.4%	25.7%	66.7%	85.7%	80.0%	62.5%

グループ名は令和4年4月1日時点の組織で表示。組織規程に基づく名称とは異なります。

※1:各年度(4/1~3/31)を通じて在籍した被保険者数 この人数を対象として集計しています

※2:生活習慣病発症率は糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の医療機関受診者。生活習慣病関連重症化・合併症発症率は脳疾患、心臓疾患等の重症疾患受診者

※3:生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、肝機能(令和2年度より)、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

※4:令和4年6月9日時点の登録率。前年度特定保健指導申込状況を再集計。特定保健指導申込率0%の事業所の対象者数は次の通り。カッコ内は人数  
ダスキン伊那(1)、ダスキンプロダクト北海道(4)、ダスキンプロダクト九州(9)、エバーフレッシュ函館(5)、かつアンドかつ(3)

※5:令和4年5月25日時点の登録率、前年度健康白書掲載値と比較

※6:E:事業横断グループは、令和3年度から記載の為、前年比較はありません  
全国平均出典(いずれも健康保険組合連合会):

1人当たり医療費:「令和2年度 健保組合医療費の動向に関する調査(基礎数値編)」

肥満率:「令和元年度 健診検査値からみた加入者(40~74歳)の健康状態に関する調査」

喫煙率:「令和元年度 特定健診の「問診回答」に関する調査」

# 令和3年度 健康通信簿 工場別

■ : プロダクト系計より悪い  
赤字は前年より悪い状態

## 工場別 被保険者

### 令和3年度の健康に関する現状は以下のとおりです

金額は小さい方が健康な状態です  
割合は生活習慣改善プログラム申込状況、kencom登録率は高い方が、それ以外は低い方が健康な状態です

工場別 健康通信簿1	被保険者数 <sup>※1</sup> (人)	平均年齢 (歳)	1人当たり 医療費 (円)	65歳以上 加入率	65歳以上の 1人当たり医療費 (円)	生活習慣病 発症率 <sup>※2</sup>	生活習慣病関連 重症化・合併症	生活習慣病 リスク有所見率 <sup>※3</sup>	肥満率	喫煙率	生活改善プログラム申込状況			kencom 登録率 <sup>※5</sup>
											特定保健指導の 申込率 <sup>※4</sup>	服薬者指導 の申込率	Under40 の申込率	
全国平均			145,036						39.2%	男性34.7% 女性12.6%				
ダスキン健保計	6,024	48.4	199,663	3.7%	511,052	30.2%	6.7%	19.4%	32.3%	25.0%	36.2%	37.9%	33.6%	42.9%
プロダクト系会社 9社	684	47.6	162,245	0.0%	-	26.6%	5.1%	16.2%	26.3%	24.1%	15.2%	19.6%	15.8%	35.2%
0101:和倉ダスキン	84	50.2	158,037	0.0%	-	33.3%	2.4%	15.7%	29.3%	9.8%	12.5%	12.5%	0.0%	36.1%
0154:小野ダスキン	125	45.2	185,579	0.0%	-	28.0%	9.6%	17.1%	27.6%	12.2%	28.6%	29.4%	33.3%	45.0%
0227:ダスキンプロダクト北海道	40	51.5	197,603	0.0%	-	32.5%	7.5%	17.5%	20.0%	32.5%	0.0%	0.0%	-	25.0%
道央中央工場	26	52.5	201,564	0.0%	-	30.8%	11.5%	19.2%	23.1%	38.5%	0.0%	-	-	34.6%
道北工場	14	49.6	85,244	0.0%	-	35.7%	0.0%	14.3%	14.3%	21.4%	0.0%	0.0%	-	7.1%
0221:ダスキンプロダクト東北	40	48.1	140,374	0.0%	-	37.5%	0.0%	20.0%	30.0%	35.0%	50.0%	0.0%	33.3%	27.5%
仙台中央工場	40	48.1	125,495	0.0%	-	37.5%	0.0%	20.0%	30.0%	35.0%	50.0%	0.0%	33.3%	27.5%
0237:ダスキンプロダクト東関東 <sup>※6</sup>	95	45.6	156,185	0.0%	-	20.0%	3.2%	14.7%	28.6%	28.0%	6.3%	0.0%	0.0%	32.3%
千葉東工場	22	44.8	111,753	0.0%	-	31.8%	9.1%	9.1%	18.2%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%
埼玉中央工場	71	45.8	158,073	0.0%	-	16.9%	1.4%	16.9%	32.1%	26.1%	6.7%	0.0%	0.0%	38.0%
0156:ダスキンプロダクト西関東	88	46.4	131,160	0.0%	-	26.1%	6.8%	22.7%	24.2%	35.2%	14.3%	0.0%	0.0%	16.3%
東京多摩中央工場	88	46.4	131,160	0.0%	-	26.1%	6.8%	22.7%	24.2%	35.2%	14.3%	0.0%	0.0%	16.3%
0239:ダスキンプロダクト東海	69	50.0	181,147	0.0%	-	29.0%	5.8%	7.4%	19.1%	20.6%	100.0%	100.0%	50.0%	67.2%
愛知中央工場	69	50.0	181,147	0.0%	-	29.0%	5.8%	7.4%	19.1%	20.6%	100.0%	100.0%	50.0%	67.2%
0162:ダスキンプロダクト中四国	78	48.4	130,529	0.0%	-	24.4%	3.8%	17.9%	30.8%	21.8%	11.1%	0.0%	0.0%	35.9%
広島中央工場	30	48.4	116,674	0.0%	-	23.3%	3.3%	13.3%	30.0%	23.3%	0.0%	0.0%	-	53.3%
愛媛工場	48	48.3	138,566	0.0%	-	25.0%	4.2%	20.8%	31.3%	20.8%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
0238:ダスキンプロダクト九州 <sup>※6</sup>	65	47.3	183,452	0.0%	-	15.4%	3.1%	12.3%	22.1%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%	21.9%
熊本中央工場	53	48.0	143,325	0.0%	-	18.9%	3.8%	13.2%	17.9%	43.4%	0.0%	0.0%	0.0%	22.6%
沖縄工場	11	45.2	87,049	0.0%	-	0.0%	0.0%	9.1%	36.4%	18.2%	0.0%	-	-	18.2%

グループ名は令和4年4月1日時点時点の組織で表示。組織規程に基づく名称とは異なります。

※1: 各年度(4/1~3/31)を通じて在籍した被保険者数 この人数を対象として集計しています

※2: 生活習慣病発症率は糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の医療機関受診者。生活習慣病関連重症化・合併症発症率は脳疾患、心臓疾患等の重症疾患受診者

※3: 生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、肝機能(R2より)、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

※4: 令和4年6月9日時点の登録率。前年度特定保健指導申込状況を再集計。特定保健指導申込率0%の事業所の対象者数は次の通り。カッコ内は人数  
ダスキン伊那(1)、ダスキンプロダクト北海道(4)、ダスキンプロダクト九州(9)、エパーフレッシュ函館(5)、かつアンドかつ(3)

※5: 令和4年5月25日時点の登録率、前年度健康白書掲載値と比較

※6: プロダクト東関東、プロダクト九州の事業所計には在籍工場不明者を含んでいます。

全国平均出典(いずれも健康保険組合連合会):

1人当たり医療費: 「令和2年度 健保組合医療費の動向に関する調査(基礎数値編)」

肥満率: 「令和元年度 健診検査値からみた加入者(40~74歳)の健康状態に関する調査」

喫煙率: 「令和元年度 特定健診の「問診回答」に関する調査

## 1-1 ダスキン健保の状況

<b>全体状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>医療費について</b> 医療費は増加傾向が続き過去最高となり、1人当たり医療費も上昇しています。前年減少した65歳以上の医療費は再び増加に転じています。</li> <li>■ <b>疾病別医療費の状況</b> 疾病別では糖尿病や高血圧などの「生活習慣の改善で予防が見込める疾患」が32.1%、がんなどの「早期発見・早期治療が見込める疾患」が31.1%と全体の63.2%を占めています（全国平均は54%）。予防や改善、早期発見への更なる取り組みが必要です。</li> <li>■ <b>特定健診受診率、生活習慣改善プログラム申込状況</b> 定期健診は99.3%と高い割合で、ファミリー健診(配偶者・家族)は66.1%と前年より増加。特定保健指導の未参加者、開始遅れの方が居られ令和2年度申込者は9割完了に対し、令和3年度は未だ4割。服薬者保健指導、Under40は申込者は8割以上が実施完了しています。</li> </ul>
<b>生活習慣病対策</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>生活習慣病リスクについて</b> 生活習慣病リスク有所見率は19.4%と前年より減少していますが、生活習慣病発症者は30.2%、重症化・合併症発症率は6.7%といずれも増加しています。生活習慣病関連の死亡者は0名でした。生活習慣病有所見者の医療機関受診は5割以上ですが、未受診者の受診勧奨が急がれます。</li> <li>■ <b>喫煙率</b> 男性は減少傾向が続き全国平均より低くなりました。女性も減少傾向ですが全国平均より高く、引き続き禁煙への取り組みが必要です。</li> <li>■ <b>飲酒習慣と肝機能リスク</b> 男女とも飲酒習慣は良好でほぼ横ばいで推移しています。肝機能障害リスクは前年より改善しています。</li> <li>■ <b>睡眠の状況</b> 睡眠で十分な休養が取れている方の割合は男女とも全国平均より良好で、前年より改善しています。</li> </ul>
<b>がんについて</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>がん検診での有所見率</b> がん検診(婦人科・大腸)の受診率は5割を超えていますが、婦人科がん検診の受診率は減少しています。胃がん、大腸がん、ピロリ菌の有所見率が前年より増加しています。新たにがんが見つかり医療機関で治療をされている方が、当年度は55名(前年度は45名)と前年より増加しています。</li> </ul>
<b>健康増進活動</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>健康増進活動</b> 肥満率は男女とも前年より増加し、適切な食事習慣の方の割合は男女とも前年より減少していますが、適切な運動習慣の方の割合は男女とも改善がみられます。kencomの登録率は42.9%（登録率100%は1事業所）と増加も、「みんなで歩活」は参加・未参加の事業所が2極化しています。</li> </ul>
<b>傷病手当申請状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>傷病手当金の申請状況</b> 申請傷病名では骨折などの筋骨格系疾患、メンタルヘルス系疾患、がんの順で申請が多く、この3疾患で申請全体の54.1%を占めています。</li> </ul>

※医療費は令和3年4月～令和4年3月診療分を対象

## 1-1 ダスキン健保の状況②前年との比較

全体状況	<p>被保険者1人当たり医療費、65歳以上1人当たり医療費ともは前年より増加            健保全体の1人当たり医療費 <b>199,663円</b>(前年186,021円)            65歳以上の1人当たり医療費<b>511,052円</b>(前年436,386円)            健診受診率は定期健診(99.3%)と前年と同じ、ファミリー健診(<b>66.1%</b>)は前年より増加            生活習慣改善プログラムの特定保健指導申込率は<b>36.2%</b>(前年32.0%)と前年より増加</p>	前年より 悪化	前年より 良化
生活習慣病対策	<p>生活習慣病発症率、重症化・合併症発症率は増加傾向だが、有所見率は前年より減少            生活習慣病発症率<b>30.2%</b>(前年28.3%)            生活習慣病関連重症化・合併症発症率<b>6.7%</b>(前年5.8%)            生活習慣病有所見率<b>19.4%</b>(前年21.8%)            健診結果の有所見状況は<b>33.6%</b>(前年37.1%)も前年より減少            喫煙率(<b>25.0%</b>)は着実に減少も、事業所によっては増加も見られる</p>	前年より 悪化	前年より 良化
がんについて	<p>がん検診の受診率は、婦人科がんはわずかに減少、大腸がんは増加            婦人科がん<b>54.3%</b>(前年57.0%)、大腸がん<b>54.2%</b>(前年53.6%)</p>	前年より 悪化	前年より 良化
健康増進活動	<p>健康増進活動は前年より改善または横ばいのものが多いが、肥満率は微増、食事習慣は悪化            肥満率<b>32.3%</b>(前年32.1%)            適切な食事習慣のある方の割合<b>45.7%</b>(前年46.5%)            運動習慣のある方の割合<b>40.2%</b>(前年39.5%)            kencom登録率<b>42.9%</b>(前年春41.4%)</p>	前年より 悪化	前年より 良化

※カッコ内は令和3年度実績値、前年と記載があるものは令和2年度実績値。

# 1-2 生活習慣病リスク分布（令和3年度）

不健康な生活習慣

## 内臓脂肪が蓄積し始める

肥満 32.1%(32.1%)

**1,935人** (1,913人)  
 男性 **1,337人** (1,328人)  
 女性 **598人** (585人)

血糖 39.8%(39.5%)

**2,398人** (2,356人)  
 男性 **1,363人** (1,333人)  
 女性 **1,035人** (1,023人)

血圧 29.2%(32.3%)

**1,760人** (1,927人)  
 男性 1,078人 (1,173人)  
 女性 682人 (754人)

脂質 53.3%(54.6%)

**3,209人** (3,257人)  
 男性 1,827人 (1,858人)  
 女性 1,382人 (1,399人)

メタボ該当・予備群該当  
19.7%(20.5%)

**1,189人** (1,224人)  
 男性 963人 (976人)  
 女性 226人 (248人)

## 生活習慣病 発症

**30.2%**(28.3%)

### 糖尿病

**623人** (575人)  
 男性 **402人** (375人)  
 女性 **221人** (200人)

### 高血圧症

**1,209人** (1,112人)  
 男性 **656人** (616人)  
 女性 **553人** (496人)

### 脂質異常症

**1,080人** (980人)  
 男性 **597人** (536人)  
 女性 **483人** (444人)

※カッコ内は前年度値

赤字は前年より悪い状態

※ダスキン健保全体の令和3年度在籍者 (n=6,024) を対象として集計しています。

## 心筋梗塞・脳卒中、糖尿病の合併症（人工透析等）発症

心筋梗塞	<b>13人</b>	(14人)
脳梗塞	<b>41人</b>	(46人)
脳出血	<b>11人</b>	(9人)
くも膜下出血	<b>6人</b>	(6人)
慢性腎不全・人工透析	<b>58人</b>	(46人)

心筋梗塞等の生活習慣病関連疾患の死亡者  
**0人 (3人)**

生活機能の低下、要介護、死亡

重症疾患発生リスクの悪化による入通院



## 2-1 健康通信簿

赤字は前年より悪い状態

金額は小さい方が健康な状態。割合は特定保健指導申込率、kencom登録率は高い方が、それ以外は低い方が健康な状態。

1人当たり医療費、65歳以上1人当たり医療費ともは前年より増加  
 健診受診率は定期健診と前年と同じ、ファミリー健診受診率は増加  
 生活習慣改善プログラムの特定保健指導申込率は前年より増加  
 生活習慣病発症率、重症化・合併症発症率は増加傾向だが、有所見率は  
 前年より減少。健診結果の有所見状況も前年より減少  
 喫煙率は着実に減少も、事業所によっては増加もみられる  
 がん検診の受診率は、婦人科がんはわずかに減少、大腸がんは増加  
 健康増進活動（運動習慣、kencom）は前年より改善しているが、肥満率  
 は微増、食事習慣は悪化

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	
被保険者数	6,024人	5,964人	5,812人	通年在籍者※1
	6,500人	6,453人	6,348人	年度末在籍者※2
うち65歳以上	220人	187人	159人	通年在籍者※1
平均年齢	48.4歳	48.2歳	47.9歳	

		令和3年度	令和2年度	令和元年度	参照 ページ
		事業所平均値	事業所平均値	事業所平均値	
全体状況	1人当たり医療費	199,663円	186,021円	182,735円	P. 11
	65歳以上の1人当たり医療費※6	511,052円	436,386円	578,863円	P. 11
	特定保健指導の申込状況	36.2%	32.0%	38.4%	P. 13
生活 習慣病 対策	生活習慣病発症率※3	30.2%	28.3%	27.4%	P. 15
	生活習慣病関連重症化・合併症発症率※3	6.7%	5.8%	5.6%	P. 15
	生活習慣病リスク有所見率※4	19.4%	21.8%	19.6%	P. 15
	喫煙率	25.0%	27.0%	29.1%	P. 16
健康増進 活動	肥満率	32.3%	32.1%	30.0%	P. 19
	kencom登録率※5	42.9%	41.3%	38.8%	P. 21

注記：適用事業所のうち人員5名以下の事業所（ダスキン健康保険組合、ダスキン愛の輪基金）を除く25社を対象としています

※6：65歳以上被保険者加入率 令和3年度：3.7%

※1：各年度（4/1～3/31）を通じて在籍した被保険者数 本健康白書ではこの人数を対象として集計しています

※2：各年度の年度末（3月末）在籍の被保険者数

※3：生活習慣病発症率は糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の医療機関受診者。生活習慣病関連重症化・合併症発症率は脳疾患、心臓疾患等の重症疾患受診者  
参照ページP.7に掲載の生活習慣病における発症率、重症化・合併症発症率はダスキン健保計の集計値です

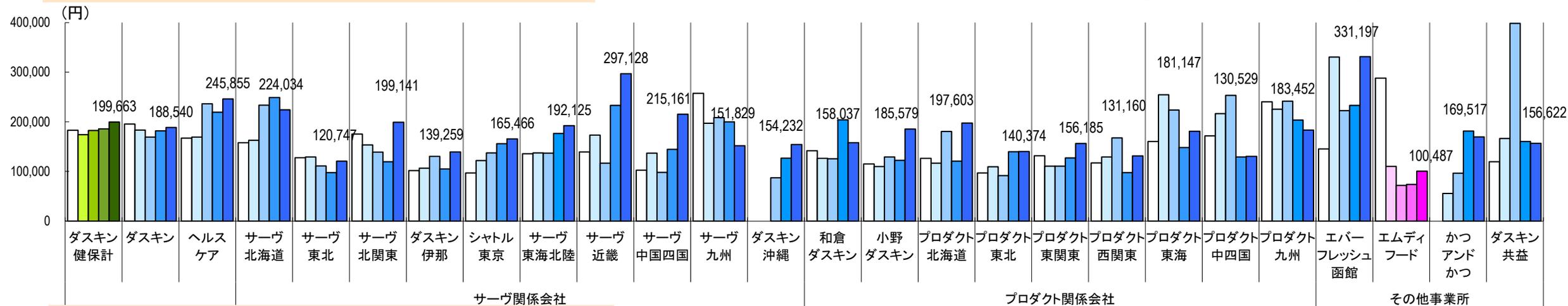
※4：生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、肝機能（令和2年度より）、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

※5：令和4年5月25日時点の登録率、令和2年度分、令和元年度分は各年度健康白書掲載値

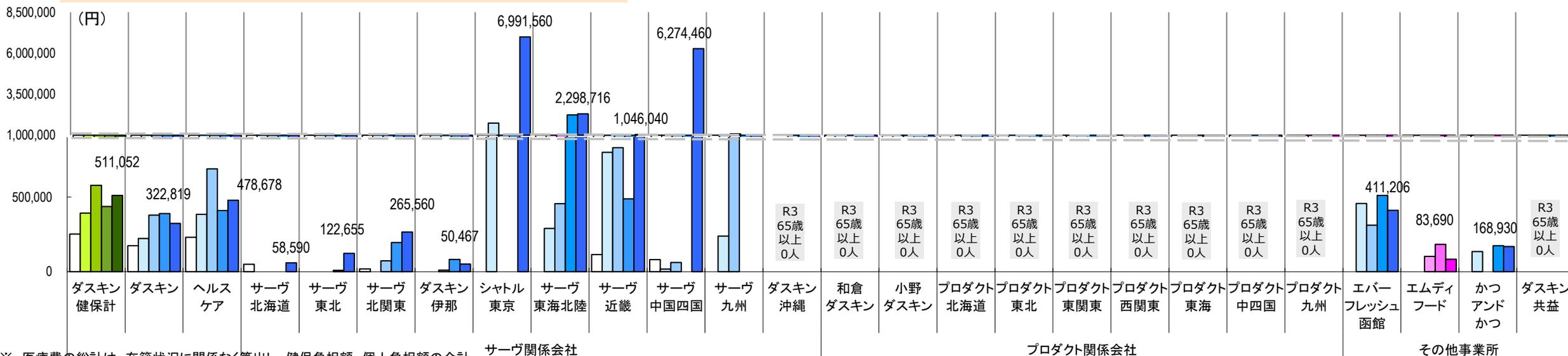
3.ダスキン健保の全体状況

3-1 1人当たり医療費（平成29年度～令和3年度）

1人当たり医療費の推移



1人当たり医療費の推移（65歳以上）



※ 医療費の総計は、在籍状況に関係なく算出し、健保負担額、個人負担額の合計、かつ、医科、歯科、調剤の合計を掲載しています

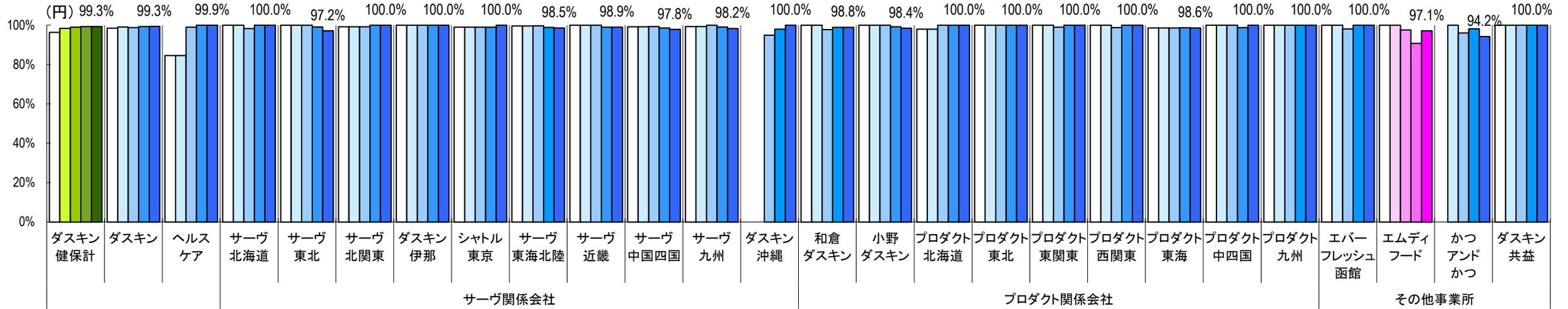
※ 在籍者1人当たり医療費は、医療費÷通年在籍者数で算出しています

※ かつアンドかつは平成30年度分より、ダスキン沖縄は令和元年度分より掲載のため前年との比較なし

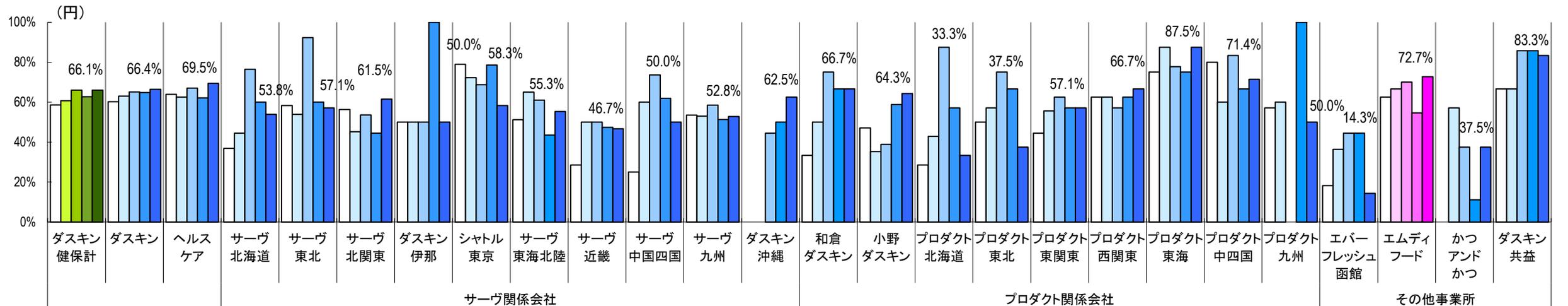
# 3-2 健診受診状況（平成29年度～令和3年度）

定期健診受診率の推移

□ H29 ■ H30 ■ R1 ■ R2 ■ R3 ■ ダスキン健保計  
□ H29 ■ H30 ■ R1 ■ R2 ■ R3 ■ 健康宣言をしている事業所  
□ H29 ■ H30 ■ R1 ■ R2 ■ R3 ■ その他の事業所



ファミリー健診受診率の推移

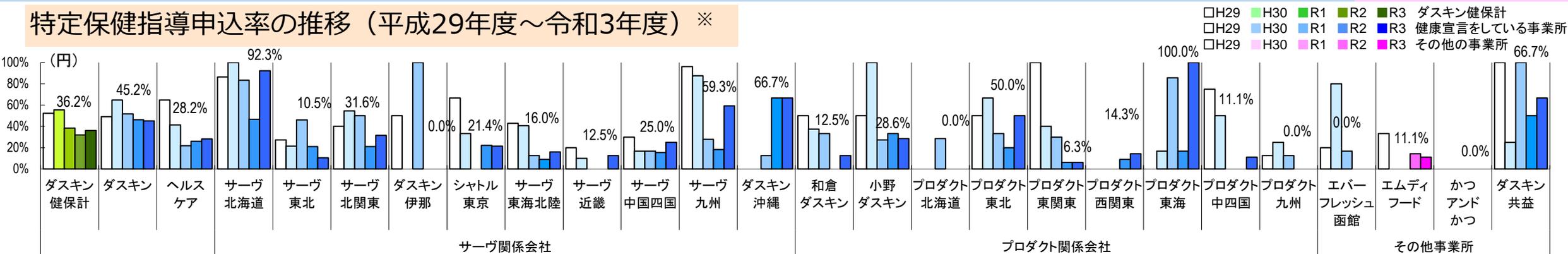


※ 各年度（4/1～3/31）を通じて在籍した被保険者・被扶養者・任意継続者を対象としています  
 ※ 除外対象となる、海外在住者、妊娠している方、入院している方等を含みます

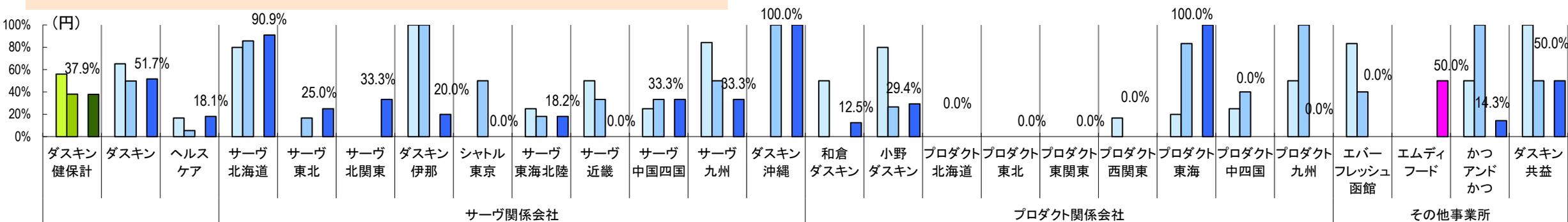
※ プロダクト九州は令和元年度ファミリー健診受診者0人  
 ※ かつアンドかつはH平成30年度分より、ダスキン沖縄は令和元年度分より掲載のため前年との比較なし

# 3-3 生活習慣改善プログラム申込状況（平成29年度～令和3年度）

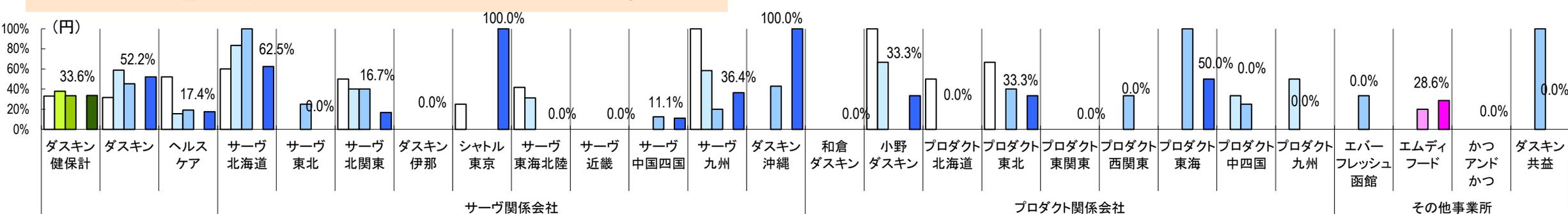
特定保健指導申込率の推移（平成29年度～令和3年度）※



服薬者指導申込率の推移（平成29年度～令和3年度）※



Under40申込率の推移（平成29年度～令和3年度）※



※ 各年度（4/1~3/31）を通じて在籍した被保険者・被扶養者・任意継続者を対象としています

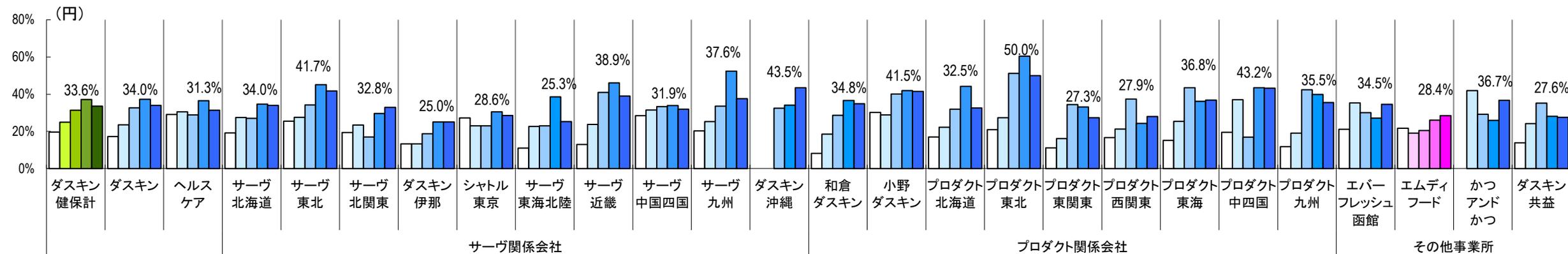
※ 特定保健指導申込率、服薬改善指導申込率、Under40申込率は案内実施者（申込者（非参加者を除く案内者））÷案内数で算出

※ かつアンドかつは平成30年度分より、ダスキン沖縄は令和元年度分より掲載のため前年との比較なし

※ 令和2年度は服薬者保健指導、Under40を実施していません。

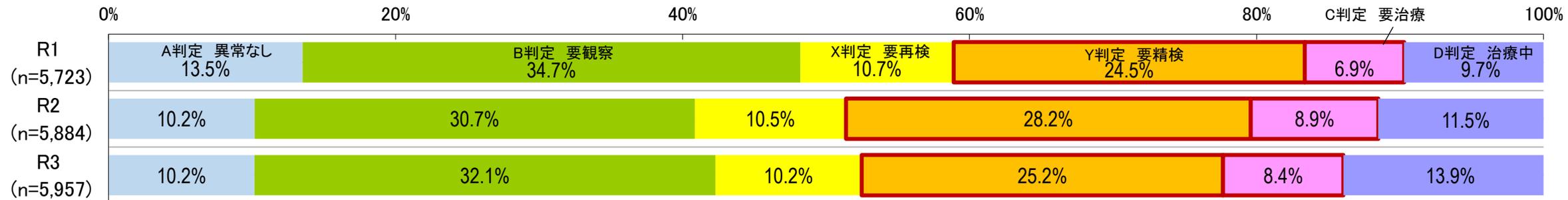
# 4-1 健診の有所見状況と医療機関受診状況（平成29年度～令和3年度）

有所見率（C判定：要治療、Y判定：要精密検査）の推移

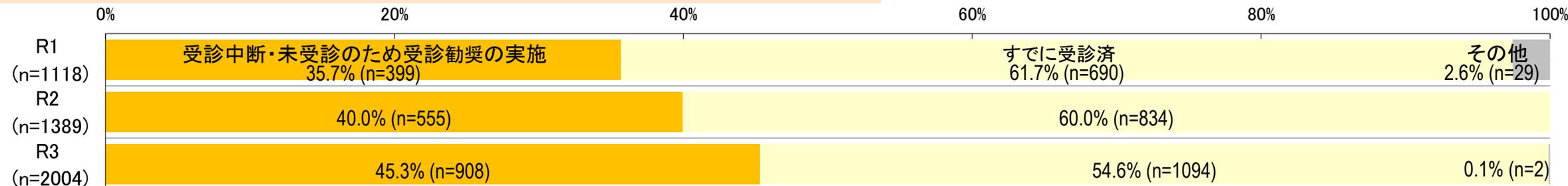


※ かつアンドかつはH30年度分より、ダスキン沖縄はR1年度分より掲載のため前年との比較なし

有所見状況（ダスキン健保計令和元年度～令和3年度）



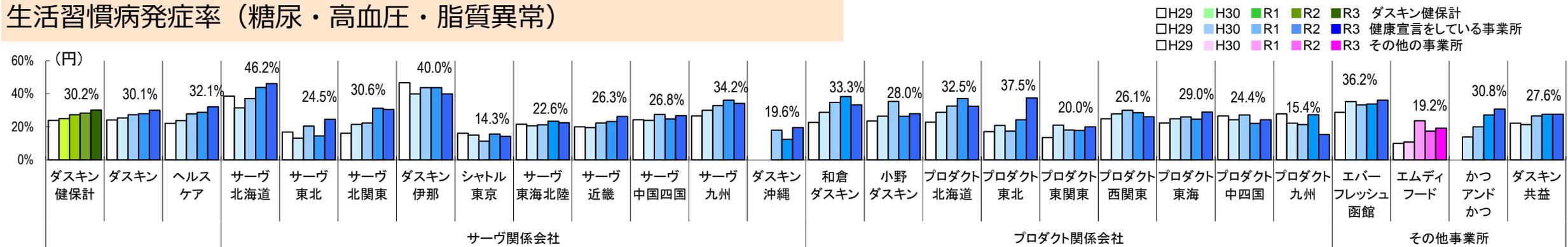
医療機関受診状況（ダスキン健保計令和元年度～令和3年度）



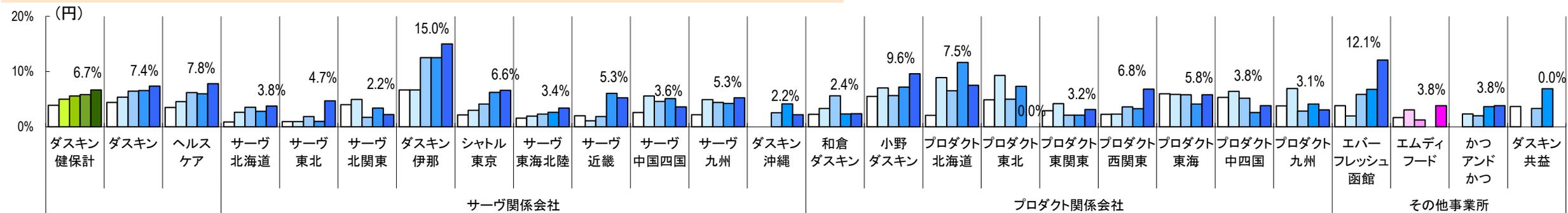
4.生活習慣病対策

4-2 生活習慣病リスク、生活習慣病発症状況（平成29年度～令和3年度）

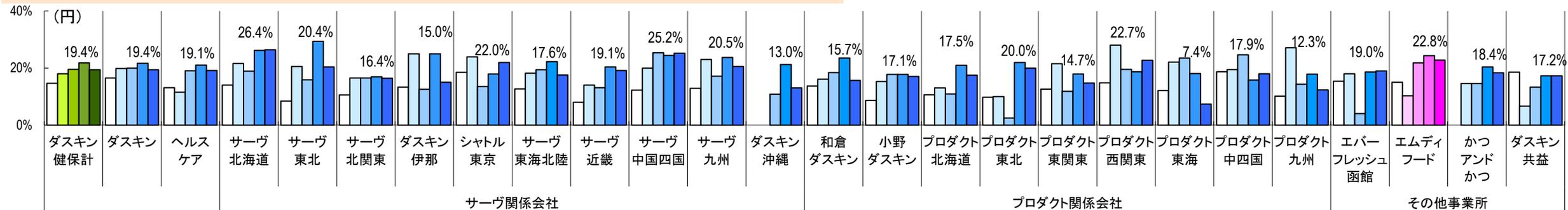
生活習慣病発症率（糖尿・高血圧・脂質異常）



生活習慣病関連重症化・合併症発症率（脳・心臓など）



生活習慣病リスク有所見率



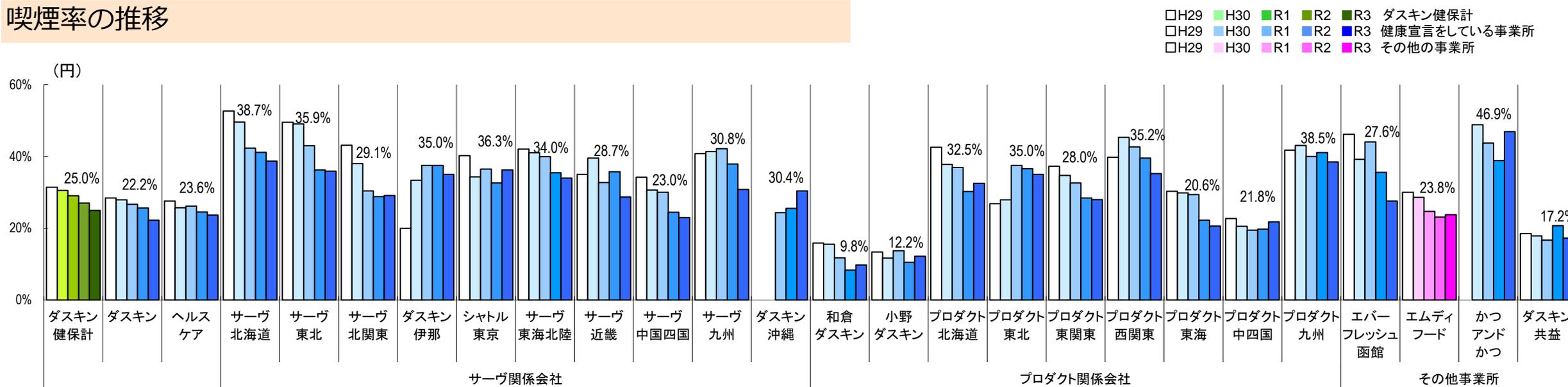
※ 生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、肝機能（R2より）、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者  
リスク発生率 = (優先対象 + 緊急対応) 該当者数 ÷ 健診受診者数

※ かつアンドかつは平成30年度分より、ダスキン沖縄は令和元年度分より掲載のため前年との比較なし

4.生活習慣病対策

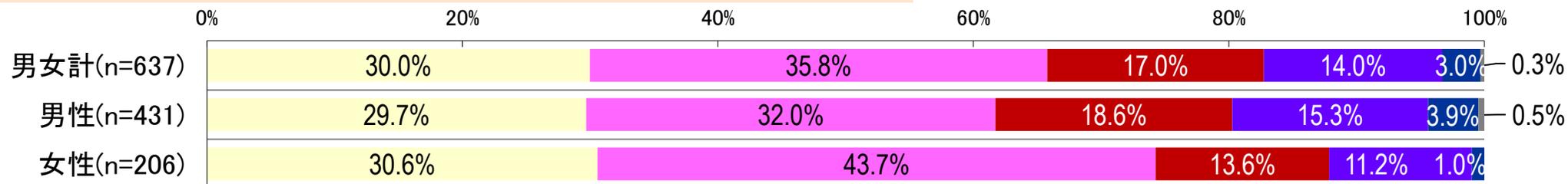
4-3 喫煙率の推移（平成29年度～令和3年度）

喫煙率の推移



※ かつアンドかつはH30年度分より、ダスキン沖縄はR1年度分より掲載のため前年との比較なし

喫煙係数※1の状況（ダスキン健保計（令和3年度））



※1 喫煙者の状況（喫煙係数）

喫煙と疾病の関連を示す数字として喫煙年数と本数から算出する「喫煙係数」があります。

**喫煙係数**(ブリンクマン指数) = 1日に吸うたばこの本数 × 喫煙年数

例) 20歳から1日2箱(40本)吸う方で、現在50歳の方(喫煙年数30年) **喫煙係数 = 1200**

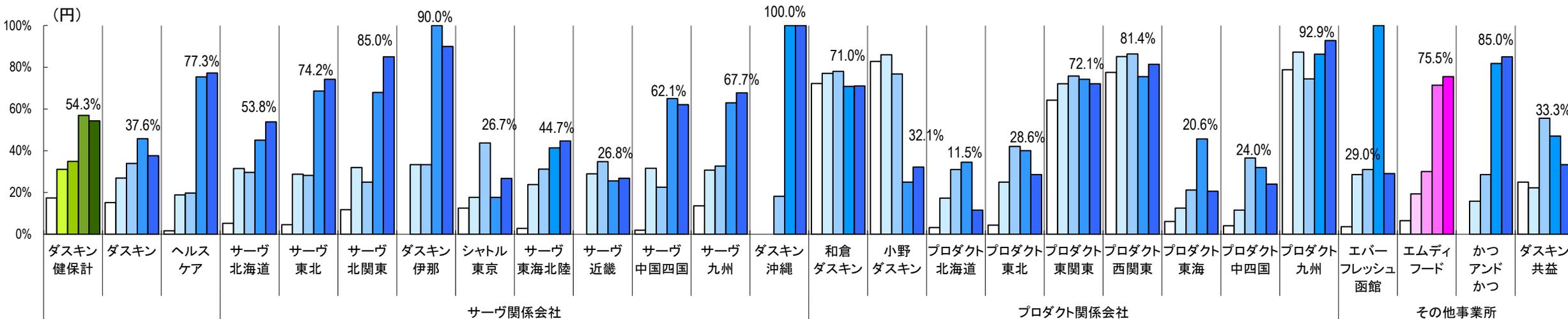
※2 禁煙外来の健康保険適用にはその他の条件があります

※3 健診の問診票項目「現在、たばこを習慣的に吸っている」で「はい(吸っている)」と回答した方のうち、喫煙年数および喫煙本数が回答のある方を対象(n数)とし喫煙係数を算出しています

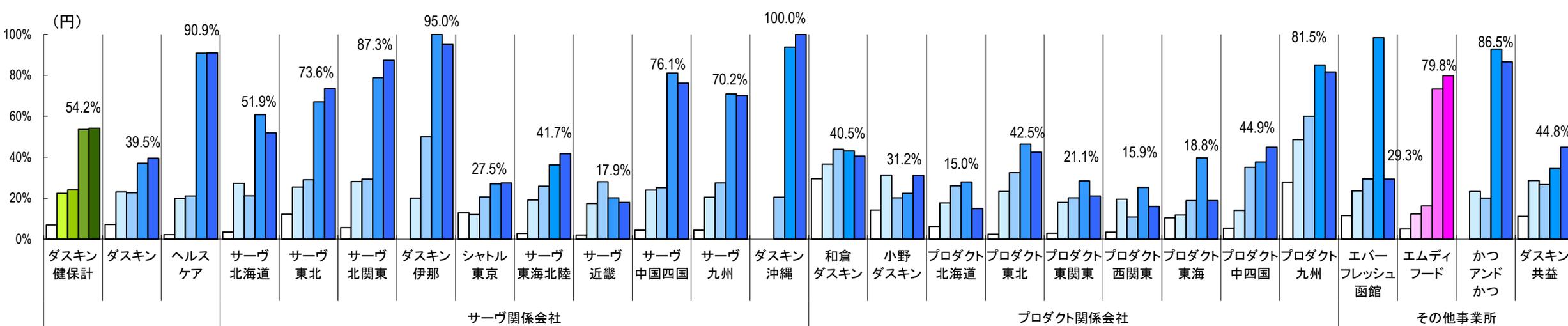


# 5-1 がん検診受診状況（平成29年度～令和3年度）

## 婦人科がん検診受診率の推移



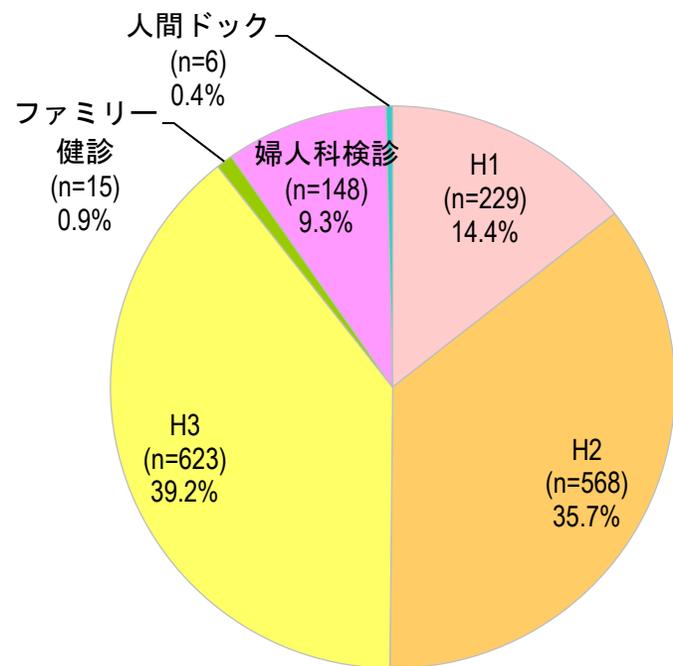
## 大腸がん検診受診率の推移



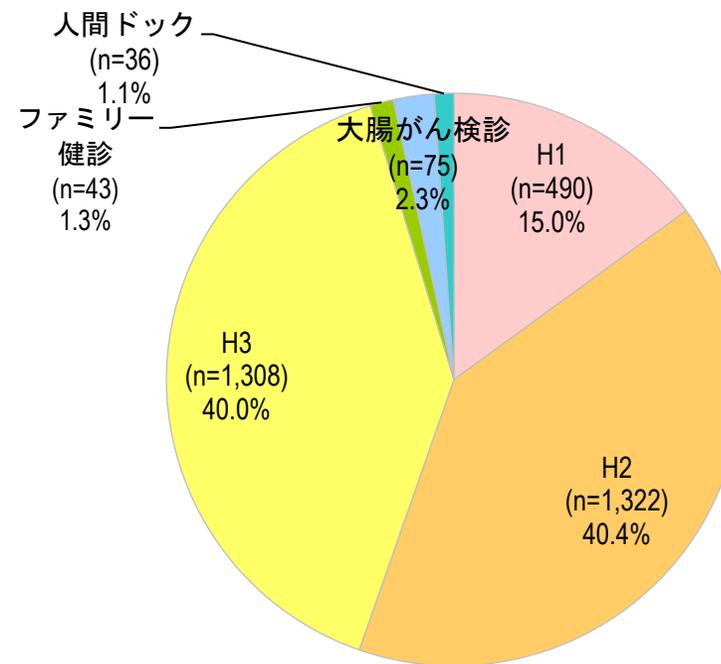
※ かつアンドかつは平成30年度分より、ダスキン沖縄は令和元年度分より掲載のため前年との比較なし

## 5-2 健診種別別がん検診受診状況（令和3年度）

婦人科がん検診受診件数（n=1,589）



大腸がん検診受診件数（n=3,274）

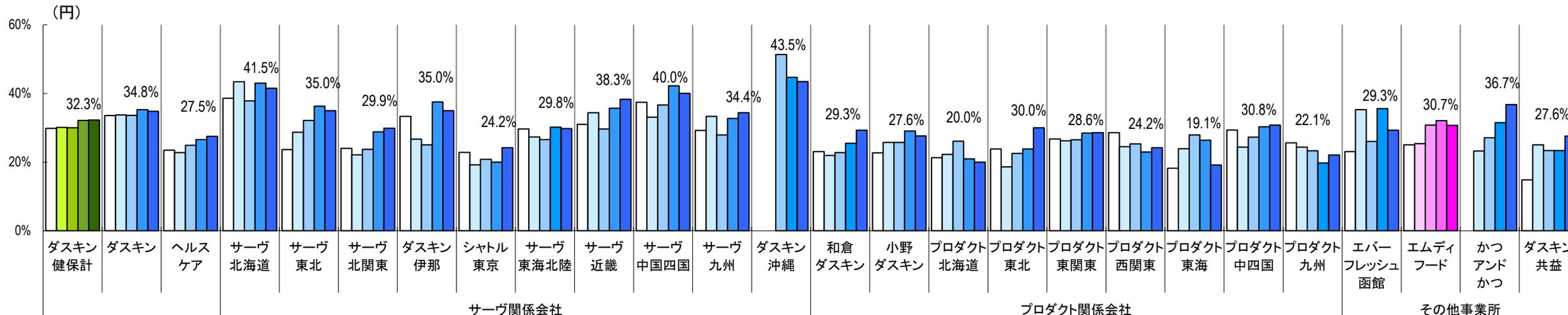


カッコ内はがん検診受診件数。婦人科がん検診は1,585名のうち複数の健診種別での受診4件あり。大腸がん検診は3,265名のうち複数の健診種別での受診9件あり。  
 ファミリー健診は任意継続被保険者が受診。任意継続被保険者の健診種別別受診件数は以下のとおり  
 婦人科がん検診（24件 うちファミリー健診:15、H2:4、H3:5）  
 大腸がん検診（71件 うちファミリー健診:42、大腸がん検診:1、人間ドック:2、H1:1、H2:17、H3:8）

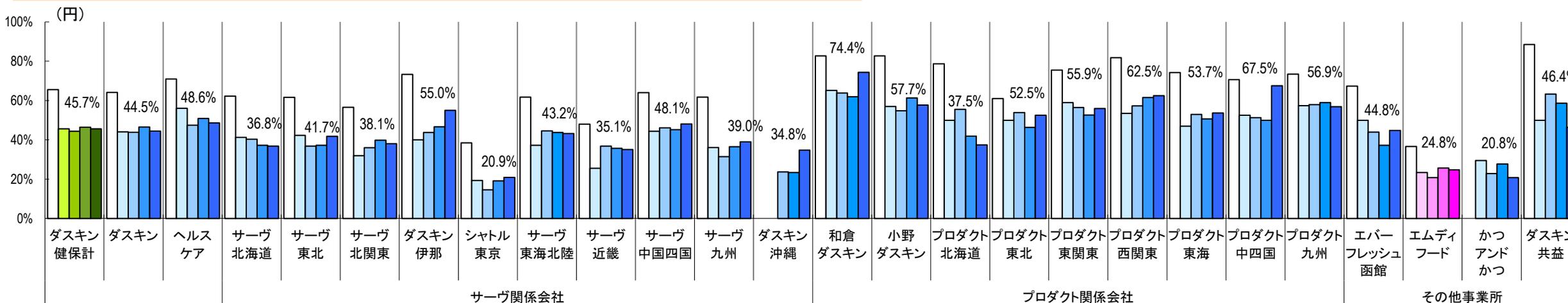
# 6-1 肥満率、食事習慣の状況（平成29年度～令和3年度）

## 肥満率の推移

□ H29 ■ H30 ■ R1 ■ R2 ■ R3 ダスキン健保計  
□ H29 ■ H30 ■ R1 ■ R2 ■ R3 健康宣言をしている事業所  
□ H29 ■ H30 ■ R1 ■ R2 ■ R3 その他の事業所



## 適切な食事習慣ありの割合

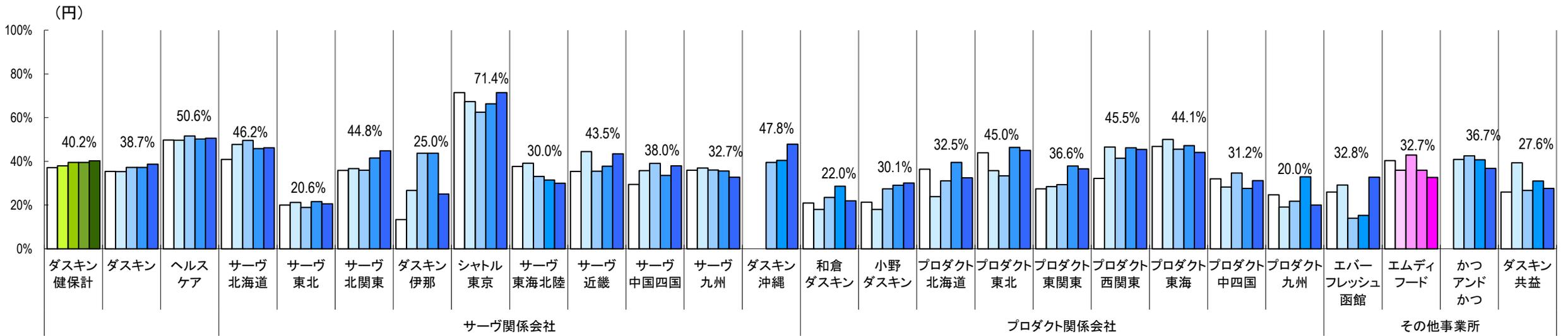


※ 肥満率 = 腹囲基準該当者（男性85cm以上、女性90cm以上）またはBMI25以上該当者 ÷ 腹囲またはBMI受診者  
 ※ 適切な食事習慣を有する方とは、食事習慣に関する質問項目（朝食抜き週3回未満、早食いをしない、寝る前2時間以内の食事週3回未満、夕食後の間食週3回未満（～平成29年度）間食は毎日ではない（平成30年度））のうち3つ以上が適切であるもの  
 ※ 平成30年度以降の「適切な食事習慣を有する方」の基準のうち「間食」に関する基準を令和2年度版で見直しました。適切な間食に関する基準（旧）間食を時々またはほとんどしない →（新）間食をほとんどしない

# 6-2 運動習慣の状況（平成29年度～令和3年度）

□H29 H30 R1 R2 R3 ダスキン健保計  
 □H29 H30 R1 R2 R3 健康宣言をしている事業所  
 □H29 H30 R1 R2 R3 その他の事業所

## 適切な運動習慣のありの推移

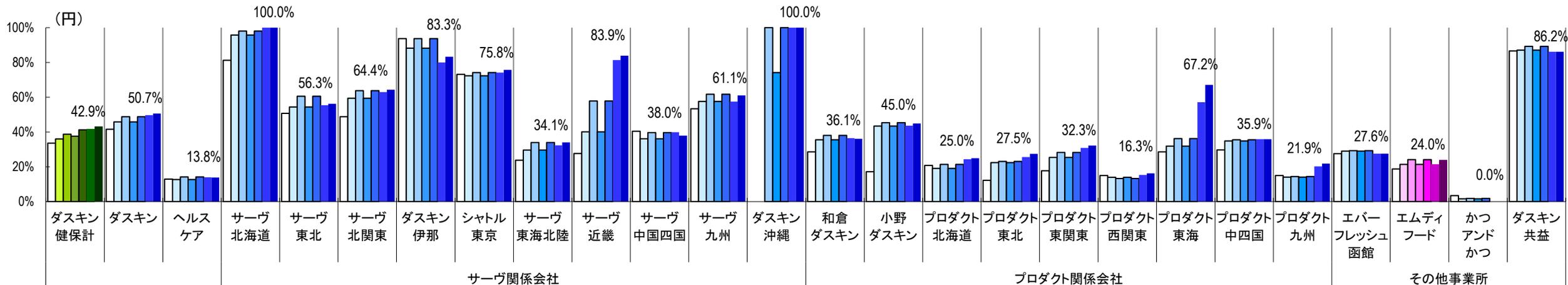


※適切な運動習慣を有する方とは、運動習慣に関する質問項目  
 （ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速い方、歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している方  
 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上を1年以上実施している方）のうち2つ以上が適切である者のことをいう

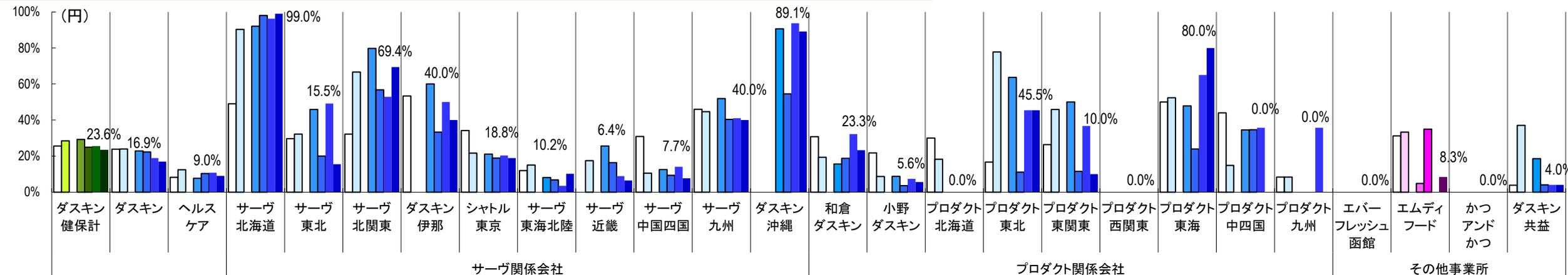
※ かつアンドかつは平成30年度分より、ダスキン沖縄は令和元年度分より掲載のため前年との比較なし

# 6-3 kencom、みんなで歩活参加状況（平成29年度～令和3年度）

## kencom登録率の推移



## みんなで歩活登録率の推移 ※R2春は中止



※ kencom登録率、みんなで歩活登録率は健保様よりいただいた集計結果を掲載しています。R1春(令和元年5月1日時点)、R1秋(令和2年1月31日)、R2春(令和2年5月15日時点)、R2秋(令和2年10月25日時点)、R3春(令和3年6月23日時点)、R3秋(令和4年2月1日時点)、R4春(令和4年5月25日時点)  
 ※ みんなで歩活登録者は2名以上のチームへ登録した方を対象としています  
 ※ みんなで歩活登録率 = みんなで歩活登録者数 ÷ kencom登録者数  
 ※ かつアンドかつはR1(春)より、ダスキン沖縄はR2(春)分より掲載のため前年との比較なし

## 7-1 傷病手当金申請率（令和元年度～令和3年度）

赤字は前年より悪い状態

事業所名	R1年度				R2年度				R3年度				
	申請者数 (人)	申請者のうち 喪失者 (人)	通年在籍者 数 (人)	傷病手当 申請率	申請者数 (人)	申請者のうち 喪失者 (人)	通年在籍者 数 (人)	傷病手当 申請率	申請者数 (人)	申請者のうち 喪失者 (人)	通年在籍者 数 (人)	傷病手当 申請率	
ダスキン健保計	69	24	5,812	1.2%	87	33	5,964	1.5%	135	33	6,024	2.2%	
ダスキン	ダスキン計	18	8	2,502	0.7%	20	6	2,540	0.8%	26	4	2,564	1.0%
	ダスキン 番号<60000	8	3	1,816	0.4%	6	2	1,859	0.3%	6	2	1,879	0.3%
	ダスキン 番号≥60000	10	5	686	1.5%	14	4	681	2.1%	20	2	685	2.9%
ダスキンヘルスケア	18	7	1,114	1.6%	29	15	1,156	2.5%	37	13	1,164	3.2%	
サーヴ 関係会社	ダスキンサーヴ北海道	3	1	113	2.7%	1	0	107	0.9%	0	0	106	0.0%
	ダスキンサーヴ東北	2	1	107	1.9%	2	0	103	1.9%	1	1	106	0.9%
	ダスキンサーヴ北関東	1	0	116	0.9%	1	0	118	0.8%	1	0	134	0.7%
	ダスキン伊那	0	0	16	0.0%	0	0	16	0.0%	0	0	20	0.0%
	ダスキンシャトル東京	1	0	97	1.0%	1	0	96	1.0%	2	0	91	2.2%
	ダスキンサーヴ東海北陸	1	0	259	0.4%	2	0	268	0.7%	4	0	266	1.5%
	ダスキンサーヴ近畿	2	1	107	1.9%	2	1	99	2.0%	6	1	95	6.3%
	ダスキンサーヴ中国四国	1	0	131	0.8%	2	2	137	1.5%	3	1	138	2.2%
	ダスキンサーヴ九州	3	3	204	1.5%	2	2	213	0.9%	4	1	228	1.8%
	ダスキン沖縄	0	0	39	-	1	1	48	2.1%	3	0	46	6.5%
プロダクト 関係会社	和倉ダスキン	1	0	89	1.1%	0	0	86	0.0%	2	0	84	2.4%
	小野ダスキン	1	0	124	0.8%	2	0	125	1.6%	5	0	125	4.0%
	ダスキンプロダクト北海道	2	0	46	4.3%	1	1	43	2.3%	1	0	40	2.5%
	ダスキンプロダクト東北	0	0	40	0.0%	0	0	41	0.0%	0	0	40	0.0%
	ダスキンプロダクト東関東	1	0	94	1.1%	2	0	95	2.1%	7	3	95	7.4%
	ダスキンプロダクト西関東	0	0	83	0.0%	1	0	91	1.1%	1	0	88	1.1%
	ダスキンプロダクト東海	1	0	69	1.4%	0	0	73	0.0%	0	0	69	0.0%
	ダスキンプロダクト中四国	2	1	77	2.6%	2	1	77	2.6%	1	0	78	1.3%
	ダスキンプロダクト九州	3	0	70	4.3%	4	1	73	5.5%	6	2	65	9.2%
その他	エバーフレッシュ函館	3	1	51	5.9%	3	1	59	5.1%	15	3	58	25.9%
	エムディフード	1	0	80	1.3%	1	0	86	1.2%	0	0	104	0.0%
	かつアンドかつ	0	0	50	0.0%	0	0	55	0.0%	0	0	52	0.0%
	ダスキン共益	0	0	30	0.0%	0	0	29	0.0%	0	0	29	0.0%
	任意継続	4	1	100	4.0%	8	2	125	6.4%	10	4	134	7.5%

青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」（24法人）です。

分析対象：傷病手当金支給期間：令和元年度(令和元年4月1日～令和2年2月29日)、令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)、令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

申請率 = 申請者数 ÷ 対象年度通年在籍者数

## 7-2 傷病手当申請者数、傷病手当支給金額推移（平成29年度～令和3年度）

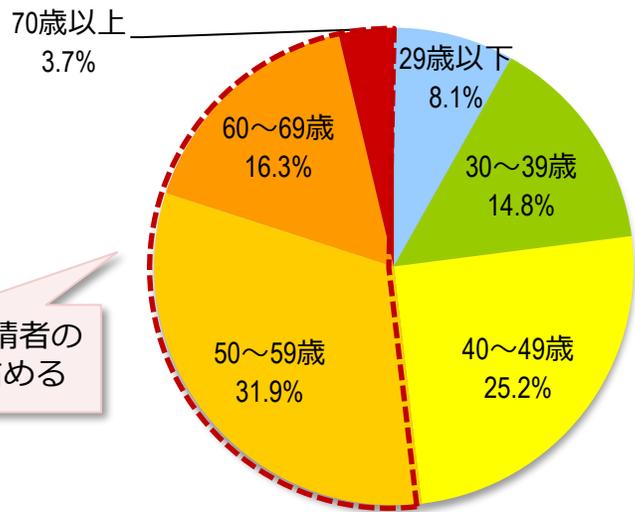
事業所名	申請者数（人）					傷病手当支給金額（円）					
	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
ダスキン健保計	79	87	69	87	<b>135</b>	52,350,668	56,227,952	24,279,117	32,879,731	<b>41,705,121</b>	
ダスキン	ダスキン計	23	20	18	20	<b>26</b>	9,670,003	17,029,964	9,234,761	10,818,521	<b>12,292,963</b>
	ダスキン 番号<60000	6	6	8	6	6	3,863,136	12,728,161	5,973,049	6,394,214	5,946,981
	ダスキン 番号≥60000	17	14	10	14	<b>20</b>	5,806,867	4,301,803	3,261,712	4,424,307	<b>6,345,982</b>
ダスキンヘルスケア	17	24	18	29	<b>37</b>	4,239,068	5,149,225	4,713,736	7,731,725	<b>11,832,390</b>	
サーヴ 関係会社	ダスキンサーヴ北海道	0	1	2	1	0	0	888,964	1,193,980	70,434	0
	ダスキンサーヴ東北	0	2	2	2	1	0	441,869	839,612	396,058	88,660
	ダスキンサーヴ北関東	1	1	1	1	1	1,834,552	53,330	52,368	229,440	22,071
	ダスキン伊那	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダスキンシャトル東京	0	0	1	1	<b>2</b>	0	0	86,310	1,031,264	481,768
	ダスキンサーヴ東海北陸	0	0	1	2	<b>4</b>	0	0	94,620	461,391	<b>560,067</b>
	ダスキンサーヴ近畿	3	6	2	2	<b>6</b>	882,793	3,363,735	539,280	1,343,063	<b>1,837,082</b>
	ダスキンサーヴ中国四国	0	1	1	2	<b>3</b>	0	294,960	215,109	2,195,691	1,703,149
	ダスキンサーヴ九州	3	4	3	2	<b>4</b>	3,966,132	7,751,463	721,333	52,482	<b>803,412</b>
	ダスキン沖縄	0	0	0	1	<b>3</b>	0	0	0	104,049	<b>421,681</b>
プロダクト 関係会社	和倉ダスキン	1	0	1	0	<b>2</b>	54,621	0	334,640	0	<b>600,014</b>
	小野ダスキン	3	3	1	2	<b>5</b>	772,362	298,990	36,667	191,631	<b>534,876</b>
	ダスキンプロダクト北海道	2	1	1	1	1	210,650	67,200	79,097	82,269	<b>140,060</b>
	ダスキンプロダクト東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダスキンプロダクト東関東	2	0	1	2	<b>7</b>	259,179	0	466,620	2,116,620	1,724,967
	ダスキンプロダクト西関東	1	4	0	1	1	630,972	518,003	0	195,415	40,956
	ダスキンプロダクト東海	1	1	1	0	0	252,123	252,123	162,741	0	0
	ダスキンプロダクト中四国	1	2	2	2	1	2,104,564	314,475	578,859	797,985	123,720
	ダスキンプロダクト九州	5	5	3	4	<b>6</b>	1,953,420	1,265,466	381,072	1,090,224	<b>2,188,434</b>
その他	エバーフレッシュ函館	2	1	3	3	<b>15</b>	141,885	374,562	1,097,244	592,173	<b>1,609,922</b>
	エムディフード	3	2	1	1	0	612,914	769,544	15,258	147,464	0
	かつアンドかつ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダスキン共益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	任意継続	10	9	6	8	<b>10</b>	23,281,133	17,394,079	3,435,810	3,231,832	<b>4,698,929</b>

青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」（24法人）です。

分析対象：傷病手当金支給期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日

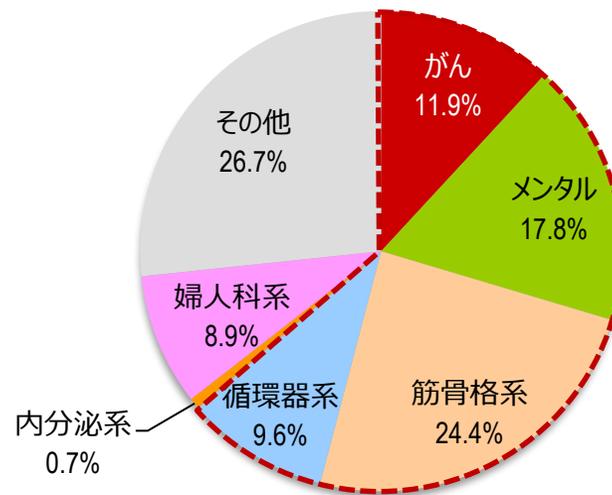
# 7-3 傷病手当申請年代別、申請傷病別状況（令和3年度）

年代別別 傷病手当申請者数構成割合（申請者数 n=135）



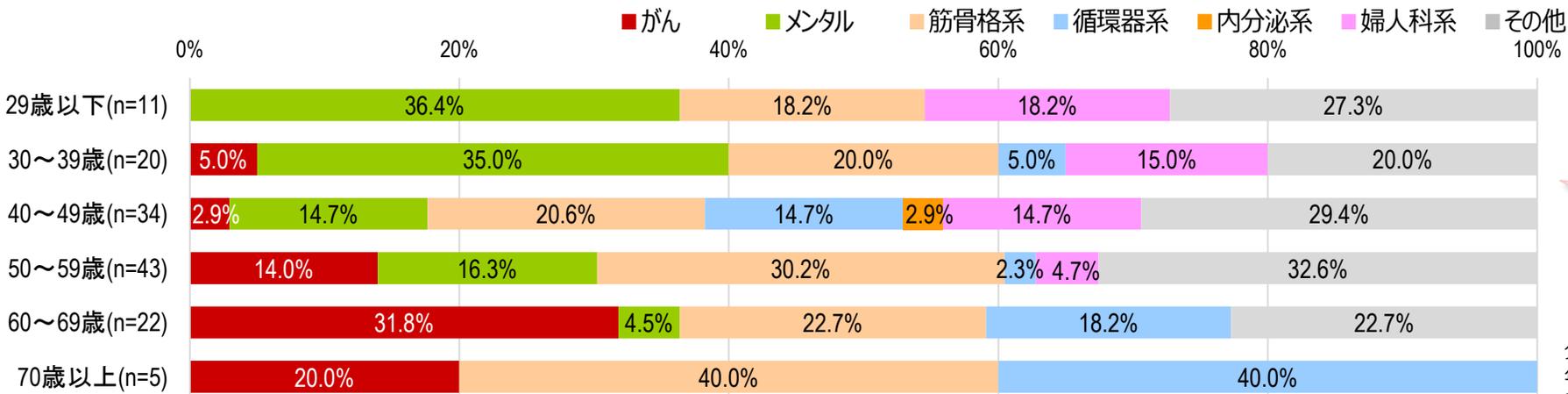
50歳以上が申請者の  
50%以上を占める

申請傷病別 傷病手当申請者数構成割合（申請者数 n=135）



筋骨格系、メンタル、  
がん、循環器系で  
60%以上を占める

年代別・申請傷病別 傷病手当申請者数構成割合（申請数n=135）

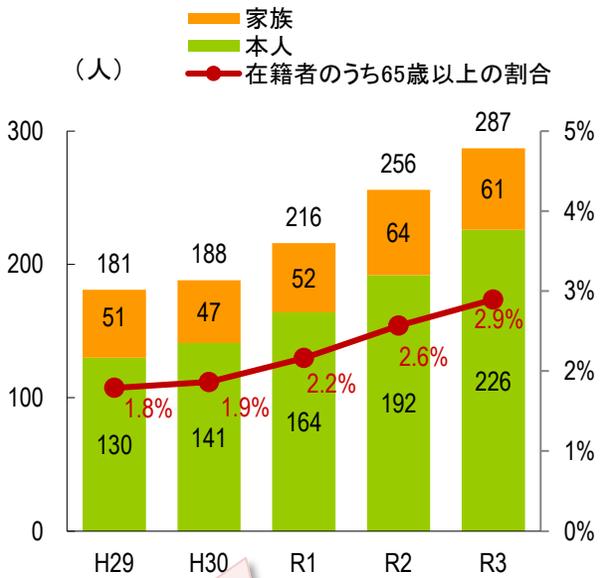


年代によって申請傷病が異なる  
39歳以下はメンタル  
40～50歳代は筋骨格系  
60歳以上筋骨格系に加え、  
がん、循環器系疾患も多い

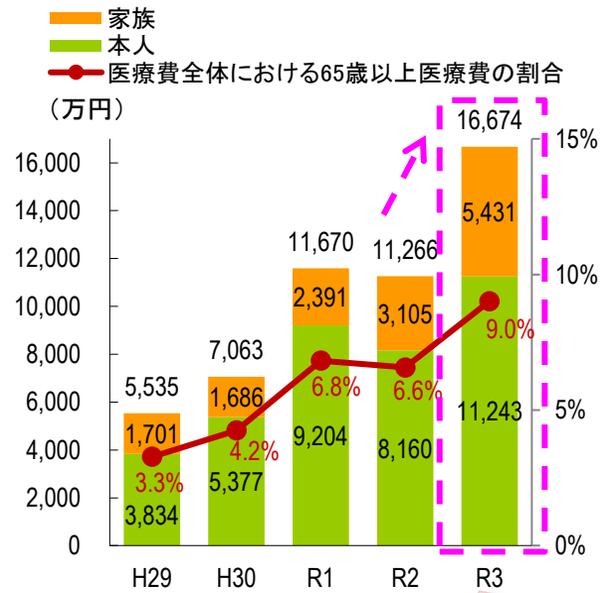
分析対象：傷病手当金支給期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日  
年齢：令和3年度末年齢で集計  
申請分類：申請分類が複数ある場合、申請日の古い分類で集計

# 8-1 65歳以上の医療費①全体の状況

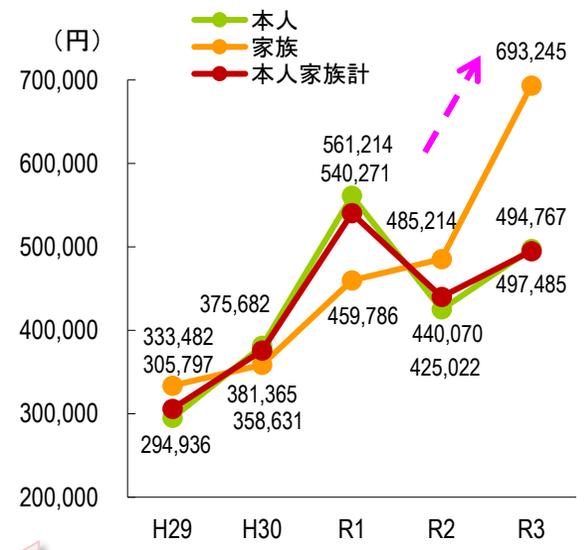
65歳以上在籍者数の推移  
(平成29年度～令和3年度)



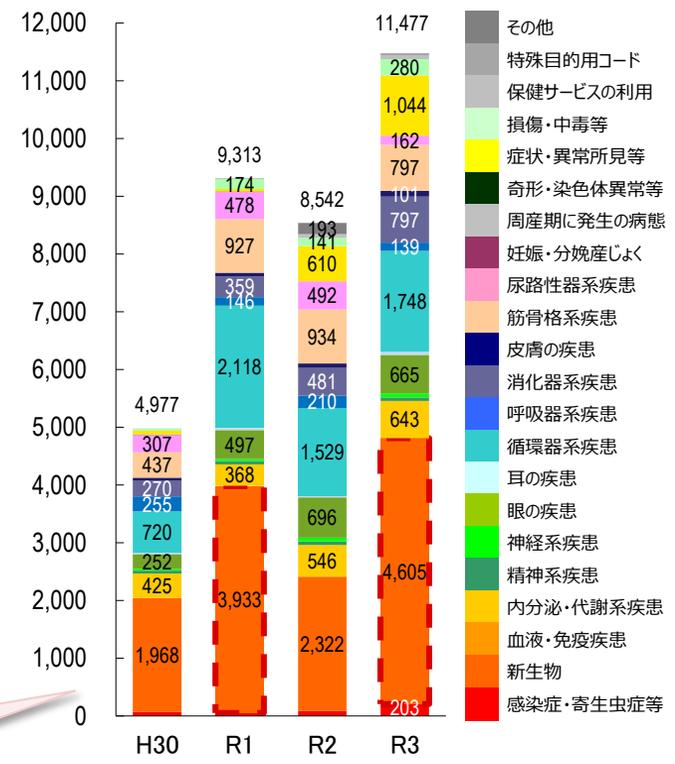
65歳以上医療費の推移  
(平成29年度～令和3年度)



65歳以上1人当たり医療費の推移  
(平成29年度～令和3年度)



65歳以上疾病分類別医療費 (医科)  
(平成30年度～令和3年度)



65歳以上人数、割合とも増加 (5年で約1.5倍)

65歳以上の医療費、1人当たり医療費が令和2年度から令和3年度で急激に増加

早期発見が可能な新生物(がん)の医療費が令和2年度から令和3年度で急激に増加

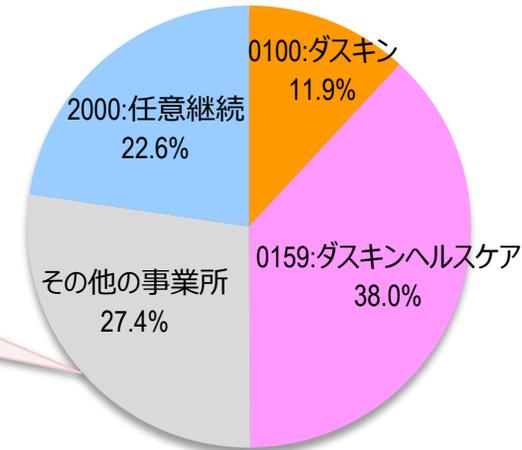
65歳以上の人数が増加し、医療費も増加傾向。重症化を防ぐ取組が必要

※在籍者数は各年度末時点の在籍者を対象としています

## 8-1 65歳以上の医療費②事業所別の状況（令和3年度）

前期高齢者（65歳以上）医療費および納付金（前期・後期）の実績は以下のとおり

■ は上位3事業所

65歳以上事業所別医療費  
（令和3年度）

人数、1人当たり医療費  
事業所により  
ばらつきがある

現状ではヘルスケアが  
医療費の4割を占める

全事業所で定年延長・雇用拡大により  
65歳以上の人数増加は今後も続く  
がんや重症疾患の早期発見や生活習慣の改善などの  
施策に積極的に取り組む必要がある

65歳以上の状況 （令和3年度 本人家族計）		在籍者数 ※1	65歳以上 在籍者率※1	医療費	在籍者 1人当たり医療費
単位		人	%	円	円
0000:ダスキン健保計		287	2.9%	166,742,660	580,985
ダスキン	0100:ダスキン	48	1.1%	19,812,040	412,751
ヘルスケア	0159:ダスキンヘルスケア	133	8.0%	63,405,890	476,736
サーヴ 関係会社	0211:ダスキンサーヴ北海道	1	0.6%	123,710	123,710
	0240:ダスキンサーヴ東北	4	2.3%	353,980	88,495
	0241:ダスキンサーヴ北関東	3	1.2%	2,348,920	782,973
	0249:ダスキン伊那	3	7.3%	151,400	50,467
	0185:ダスキンシャトル東京	2	1.3%	7,253,650	3,626,825
	0167:ダスキンサーヴ東海北陸	5	1.0%	13,003,830	2,600,766
	0247:ダスキンサーヴ近畿	5	2.8%	4,349,350	869,870
	0242:ダスキンサーヴ中国四国	3	1.3%	6,587,390	2,195,797
	0193:ダスキンサーヴ九州	1	0.3%	1,350,620	1,350,620
	0251:ダスキン沖縄	-	-	-	-
プロダクト 関係会社	0101:和倉ダスキン	-	-	-	-
	0154:小野ダスキン	5	2.9%	3,611,530	722,306
	0227:ダスキンプロダクト北海道	-	-	-	-
	0221:ダスキンプロダクト東北	1	1.3%	417,990	417,990
	0237:ダスキンプロダクト東関東	-	-	-	-
	0156:ダスキンプロダクト西関東	1	0.8%	634,170	634,170
	0239:ダスキンプロダクト東海	-	-	-	-
	0162:ダスキンプロダクト中四国	1	0.9%	44,770	44,770
	0238:ダスキンプロダクト九州	-	-	-	-
その他 事業所	0178:エバーフレッシュ函館	8	9.6%	2,902,080	362,760
	0248:エムディフード	2	1.2%	1,861,440	930,720
	0250:かつアンドかつ	1	1.0%	168,930	168,930
	0226:ダスキン共益	-	-	-	-
	2000:任意継続	60	30.2%	37,763,380	629,390

青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」（24法人）です

※1：在籍者数は各年度末時点の在籍者を対象としています

# 全事業所へのお願い

## 背景

令和3年度のダスキン健康保険組合の保険給付費（医療費）は令和2年度14億24百万円から1億円以上も増加し、15億26百万円にまで達しました。平成29年度と比べると約3倍になっています。疾病の上位は、新生物（がん）関連の医療費全額（10割）は2億28百万円が1位、循環器系疾患が1億76百万円と続き、3位の消化器系疾患が91百万円です。がんは、発見が難しい疾患もありますが、胃、大腸、婦人科系など健診で早期発見可能な疾患も多くあります。また、国への納付金に大きく影響する65歳以上の前期高齢者（被扶養者含む）の1人当たりの医療費は580,985円となり、平成29年度と比べると凡そ2倍と増加しています。定年延長、再雇用の制度が整うのと並行し、今後も増加することが予測されます。

（株）ダスキンの健康管理施策を参考に、全事業所一体となって健康管理施策に取り組みをお願いします

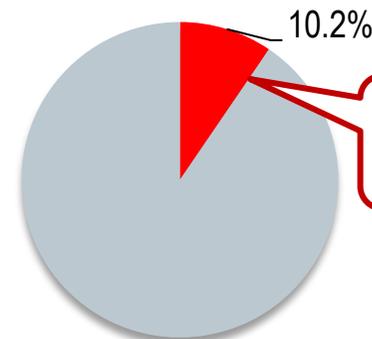
## 働きさんの健康管理施策

1. 雇入れ健診を本社人事担当が管理（現場任せにしない）
2. 定年後継続雇用者の雇用契約に、健康診断受診と二次健診受診を明記
3. 健康診断受診率、二次健診受診率 100%
4. 生活習慣改善プログラム参加率 60%以上
5. kencom登録率 40%以上（ヘルスリテラシーを向上させ健康情報の共有）

# 8-2 メンタルヘルス系疾患受診状況（外来のみ 平成29年度～令和3年度）

赤字は前年より悪い状態

メンタルヘルス関連疾患受診率（令和3年度） n=6,024



約10人に1人は  
メンタルヘルス系疾患を受診

	H29		H30		R1		R2		R3	
	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規
05:精神および行動の障害	554	(176)	<b>581</b>	<b>(205)</b>	571	<b>(223)</b>	<b>588</b>	(199)	<b>614</b>	(187)

※受診者は、外来のみ。疑いを除く



	H29		H30		R1		R2		R3		(参考) 主な病名
	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	
0501:血管性・不明の認知症	0	(0)	0	(0)	<b>1</b>	<b>(1)</b>	1	(1)	0	(0)	認知症など
0502:精神作用物質障害	27	(18)	25	(15)	21	(11)	18	(10)	11	(4)	アルコール中毒、ニコチン依存症など
0503:統合失調症・妄想性障害	52	(20)	<b>55</b>	<b>(22)</b>	<b>63</b>	<b>(25)</b>	<b>67</b>	(25)	62	(15)	統合失調症、幻覚、妄想性障害など
0504:気分障害（躁うつ）	270	(86)	<b>274</b>	<b>(97)</b>	273	(85)	<b>303</b>	<b>(105)</b>	<b>327</b>	(103)	躁・うつ・躁うつ病、抑うつ状態など
0505:神経症性障害・ストレス	357	(127)	<b>375</b>	<b>(141)</b>	353	(124)	<b>389</b>	<b>(149)</b>	<b>402</b>	(144)	パニック障害、神経症、不安神経症、適応障害など
0506:知的障害（精神遅滞）	10	(6)	9	(2)	8	<b>(3)</b>	<b>11</b>	<b>(5)</b>	<b>17</b>	<b>(6)</b>	知的障害など
0507:その他の精神・行動障害	65	(29)	<b>76</b>	<b>(34)</b>	65	(27)	<b>69</b>	<b>(29)</b>	<b>86</b>	<b>(30)</b>	摂食障害、神経性胃炎、産褥期うつ、性同一性障害など

メンタルヘルス系疾患の受診者は  
増加傾向  
新規発症者は減少傾向

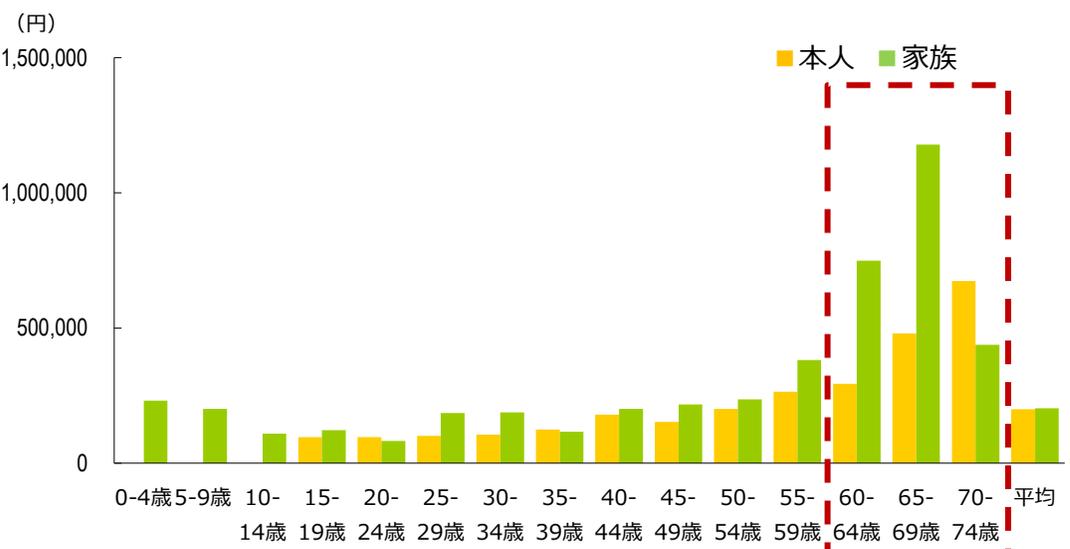


健保組合の対策として  
「ダスキンところとからだの健康相談」  
(電話・チャット・TV電話) を設置

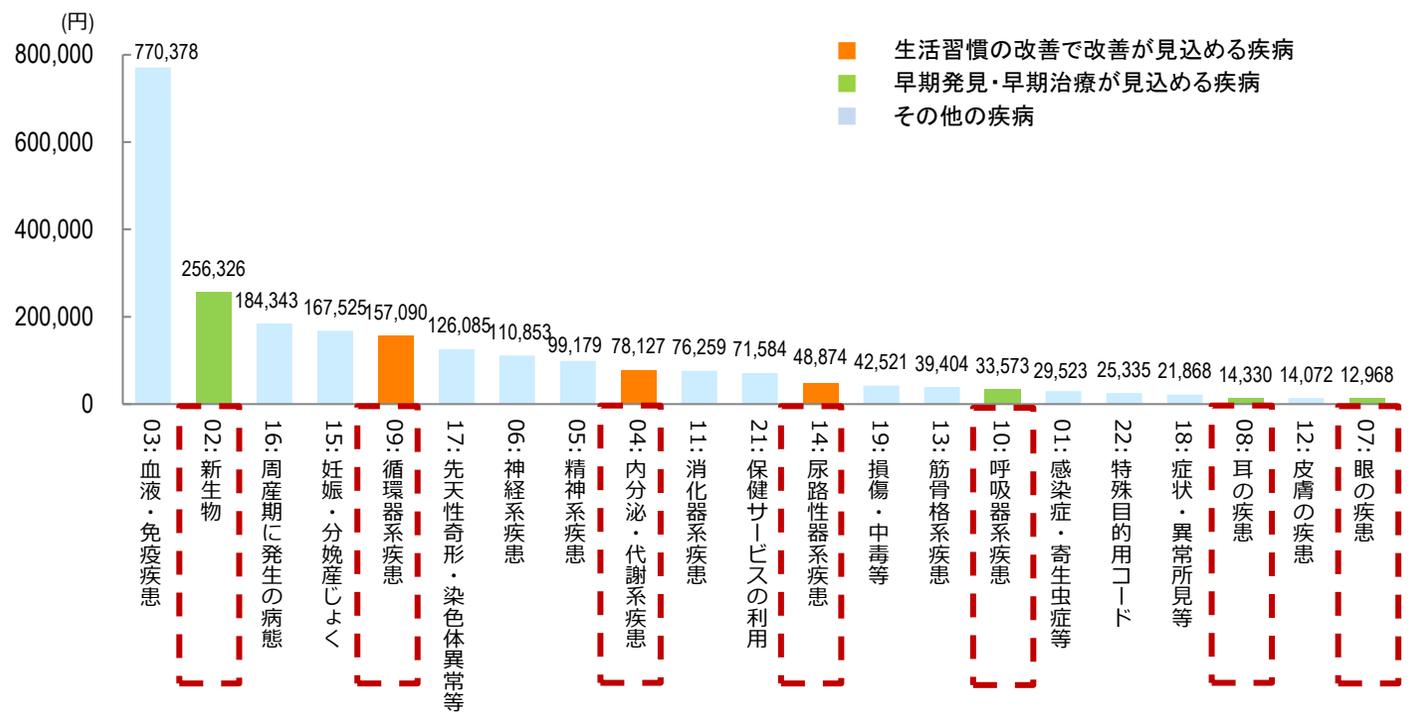
(参考) メンタルヘルス関連 薬剤服用者数	H29	H30	R1	R2	R3
N05B:催眠剤／鎮静剤	294	<b>311</b>	<b>523</b>	<b>551</b>	<b>586</b>
N05C:トランキライザー（精神安定剤）	368	<b>371</b>	358	<b>383</b>	<b>392</b>
N06A:抗うつ剤および気分安定剤	209	<b>213</b>	205	<b>216</b>	<b>244</b>

# 8-3 家族の疾病受診状況（令和3年度）

年代別受診者1人当たり医療費



疾病別受診者1人当たり医療費（40歳以上）



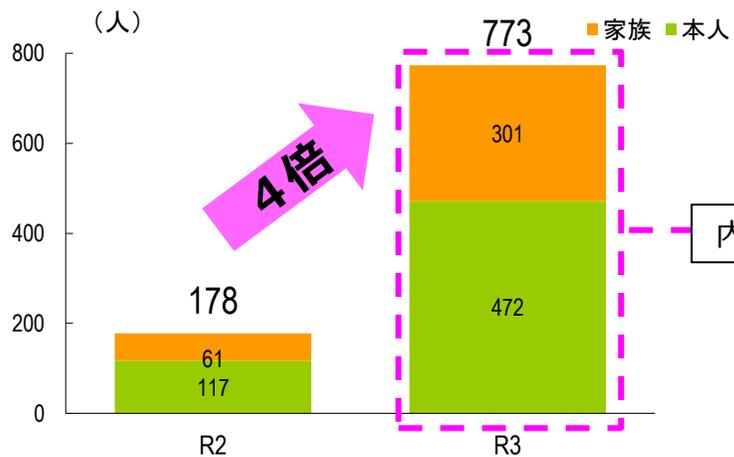
家族は60歳以上で急激に1人当たり医療費が高くなる

生活習慣の改善や早期発見が見込める疾病が多い

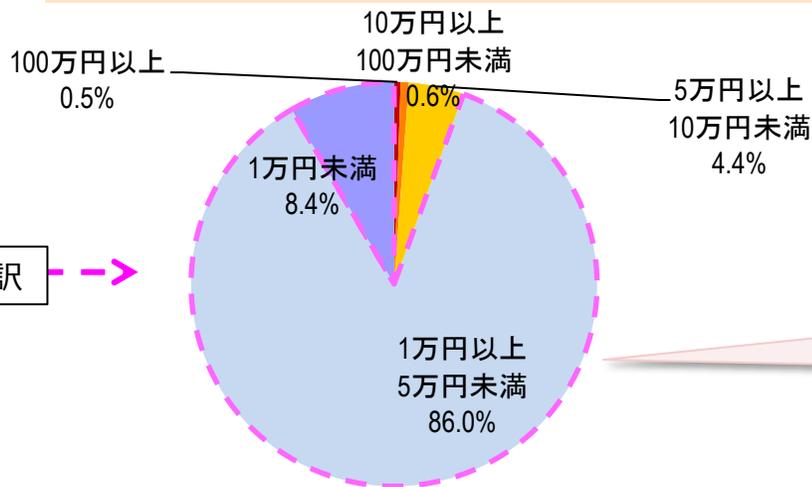
生活習慣の改善による予防や、重症疾病の早期発見の一環として、がん検診と部位検診(補助金制度)を強化

# 8-4 コロナウイルス感染症の状況

コロナウイルス感染症受診者数の推移  
(令和2年度～令和3年度) ※喪失者を含む



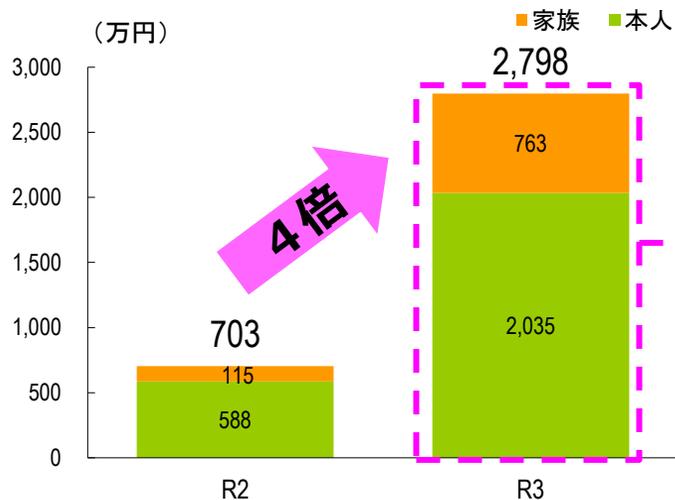
コロナウイルス感染症医療費別人数の分布 (令和3年度)



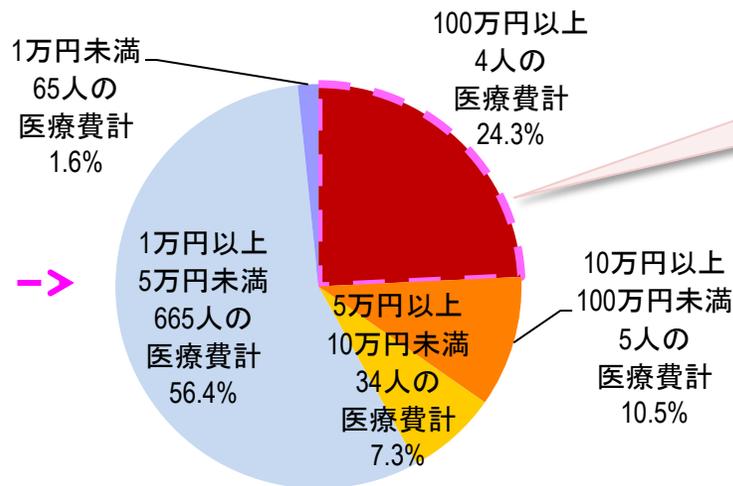
※受診者数は喪失者を含みます。  
 ※受診者には感染疑いを含みます。  
 ※コロナウイルス感染症は以下の疾病 (ICD10コード) を対象とし、  
 医科受診者、医療費を集計しています。  
 U07:コロナウイルス感染症2019  
 U08:コロナウイルス感染症2019の既往歴  
 U09:コロナウイルス感染症2019後の病態  
 U10:コロナウイルス感染症2019に関連する多系統炎症性症候群  
 U11:コロナウイルス感染症2019に対する予防接種の必要性  
 U12:治療上の使用により有害作用を引き起こしたコロナウイルス感染症2019ワクチン

コロナ関連医療費が5万円以上の人数は  
 コロナ受診者の5%程度  
 ほとんどの方の医療費は5万円以下

コロナウイルス感染症医療費の推移  
(令和2年度～令和3年度)



コロナウイルス感染症でかかった医療費の内訳 (令和3年度)



コロナ関連医療費が100万円以上の方  
 4人の医療費の合計はコロナ関連医療費の  
 約1/4を占める

手洗い、マスク等基本的な対策が  
 感染を防ぎ、新型コロナウイルス  
 ワクチン接種により重症化を防ぐ

※医療費の総計は、在籍状況に関係なく算出し、健保負担額、個人負担額の合計を掲載しています。

## 8.参考

### 8-5 掲載データについて

対象事業所	本健康白書では適用事業所のうち人員5名以下の事業所（ダスキン健康保険組合、ダスキン愛の輪基金）を除く25社を対象としています。
在籍人員	本健康白書では各年度（4/1～3/31）を通じて在籍した被保険者を対象とし、令和4年4月1日時点の在籍組織で集計しています。 本資料で使用しているグループ名は組織規定に基づく名称とは異なります。 ただし8-1.65歳以上の医療費のみ各年度の年度末在籍者を対象として集計しています。
医療費	各年度の医療費は4月～3月までの診療分で集計しています。 医療費の総計は、在籍状況に関係なく算出し、健保負担額、個人負担額の合計、かつ、医科、歯科、調剤の合計を掲載しています。 1人当たり医療費は医療費総計÷通年在籍者数で算出しています。 ただし、8-1.65歳以上の医療費の1人当たり医療費は医療費総計÷各年度の対象年度末在籍者数で算出しています。
健康診断	各年度の健康診断結果は4月～3月までの受診で令和4年4月末までに健康保険組合に到着したものを対象としています。 集計対象には、特定健康診査では除外となる方（海外在住者、妊娠している方、入院している方等）を含みます。
特定保健指導	令和3年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）を通じて在籍した被保険者・被扶養者を対象としています。令和元年度申込状況、実施状況は令和4年5月に再集計しています。 特定保健指導申込率は案内実施者（申込者（非参加者を除く案内者））÷案内数で算出し、特定保健指導実施率は、申込者÷案内者で算出しています。 なお令和2年度は服薬者保健指導、Under40を実施していません。
生活習慣病	令和3年度の健康診断の有所見者の受診有無については令和4年6月9日までの健保での確認状況を掲載しています。 肝機能リスク判定は令和2年度より追加しています。
がん検査受診	がん検診受診者には定期健診、婦人科検診、大腸がん検診、人間ドック受診者を含みます。
健康増進活動	適切な食事習慣を有する方とは、食事習慣に関する質問項目（朝食抜き週3回未満、早食いをしない、寝る前2時間以内の食事週3回未満、間食はほとんど食べない（平成30年～）、夕食後の間食が週に3回未満（～平成29年））のうち3つ以上が適切である者をさします。 適切な運動習慣を有する方とは、運動習慣に関する質問項目（ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速い方、歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している方、1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施している方）のうち2つ以上が適切である者をさします。
kencom	kencom登録率、みんなで歩活登録率の集計結果 H30春(平成30年5月1日時点)、H30秋(平成30年10月22日時点)、R1春(令和元年5月1日時点)、R1秋(令和2年1月31日)、R2春(令和2年5月15日時点)、R2秋(令和2年10月25日時点)、R3春(令和3年6月23日時点)、R3秋(令和4年2月1日時点)、R4春(令和4年5月25日時点)
傷病手当申請	令和3年度傷病手当金支給期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日を対象としています。申請疾病分類で申請分類が複数ある場合、申請日の古い分類で集計しています。
メンタルヘルス	受診者数は医科外来のみを対象とし、疑いで受診を除いて集計しています。